

ECLIPSE

ナビゲーション内蔵CD/MD AVシステム

AVN5502C

取扱説明書



お買い上げいただき、ありがとうございます。
正しくご使用いただくために、この『取扱説明書』をよくお読みください。
また、お読みになった後も必要なときにすぐご覧になれるよう大切に保管してください。


FUJITSU TEN

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。その表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。


警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

警告

- 本機は、DC12V  アース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車で使用しないでください。火災や誤作動などの原因となります。
- 自動車の運転中に地点登録等の操作をしないでください。このような操作は、必ず安全な場所に車を停車させて行ってください。
- 本機を分解したり、改造しないでください。事故・火災・感電の原因となります。
- 画面が写らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。事故・火災・感電の原因となります。
- ヒューズを交換するときは、必ず規定容量（アンペア数）のヒューズをご使用ください。事故・火災・感電の原因となります。
- 万一、異物が入った・水がかかった・煙が出る・変な匂いがするなどの異常が起きましたら、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのまま使用になると事故・火災・感電の原因となります。
- 自動車の運転中にCD、MD等の交換をしないでください。事故などの原因となります。
- 自動車の運転中に音量調整等の操作をしないでください。必ず安全な場所に停車してください。
- ビニール袋をかぶらないでください。

注意

- ディスプレイ開閉時にシフトレバー操作などの妨げになる場合は、必ず安全な場所に車を停車させて行ってください。
- 当該液晶ディスプレイパネルは蛍光管が組み込まれていますので、地方自治体の条例、または、規制にしたがって破棄してください。
- ナビゲーションによるルート案内時は、実際の交通規則にしたがって走行してください。
- 運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度でご使用ください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。
- ディスク挿入口に手や指を入れないでください。けがの原因となることがあります。
- ディスク挿入口に異物を入れないでください。火災や感電の原因となることがあります。
- 本機を車載用として以外は使用しないでください。感電や怪我の原因となることがあります。
- 長時間歪んだ状態で使用しないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。
- 本機は、不可視レーザー光を使用しています。本機の分解、改造はしないでください。万一、不具合が生じた場合には、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。本機の改造は危険なレーザー放射の被ばく（視力の低下の原因）をもたらしたり、事故の原因となることがあります。

各操作をお使いになる前に	2
--------------	---

ナビゲーションの操作	9
------------	---

SECTION 1	はじめに	13
SECTION 2	基本操作	23
SECTION 3	ナビゲーション案内	39
SECTION 4	地点の登録	71
SECTION 5	便利な機能	87
SECTION 6	オプション機能	107
SECTION 7	こんなときは	115
SECTION 8	ご参考に	123

オーディオ・テレビの操作	137
--------------	-----

SECTION I	ご使用上の注意	141
SECTION II	基本操作	151
SECTION III	オーディオの使い方	160
SECTION IV	テレビの使い方	175
SECTION V	ご参考に	181

各操作をお使いになる前に

「各操作をお使いになる前に」をお読みの後、ボイスナビゲーションの操作については「ナビゲーションの操作」9ページを、テレビ、オーディオの操作については「オーディオ・テレビの操作」137ページを参照してください。

ワンポイント

ディスプレイの開閉、チルト（角度調整）動作時にオートマチックチェンジレバー（“P”の位置）やカップホルダー上の缶などに干渉する場合は、チェンジレバーを“N”の位置にするか、缶などを取り除いて開閉またはチルトを行ってください。また、「オーディオ・テレビの操作」に記載のあるご使用上の注意（142ページ）も合わせてお守りください。

本機の作動条件

本機の機能は、次の条件（エンジンスイッチの位置）により、操作できる場合とできない場合があります。

○：操作できます ×：操作できません

エンジン スイッチ 各機能	OFF (LOCK)	ACC	※1 ON 停車中	ON 走行中	ディスプレイ がオープン 状態
GPSボイス ナビゲーション	×	○	○	走行中は安全上の 配慮などから、操 作できなくなる機 能があります	×
オーディオ	×	○	○	○	×
テレビ	×	○	○	走行中は安全上の 配慮などから、音 声だけになります	×

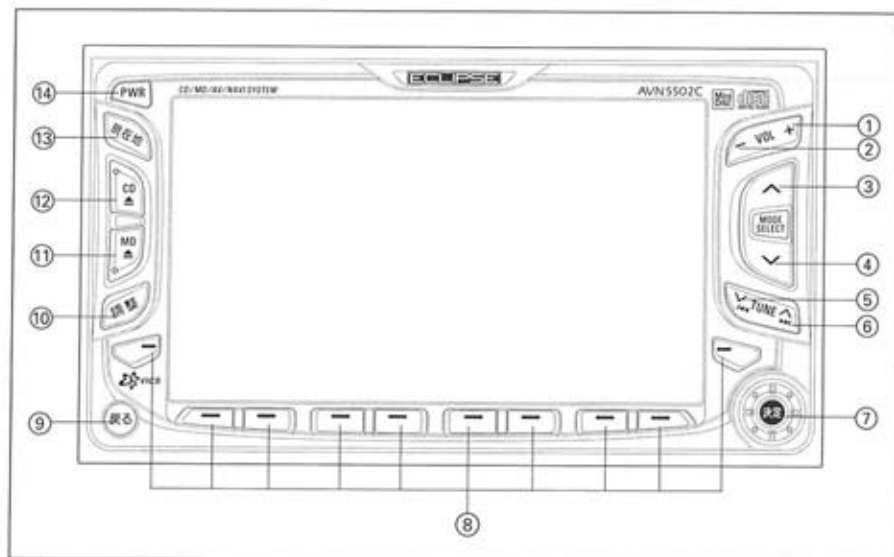
※1 パーキングブレーキをかけた状態

ワンポイント

走行中に操作できない機能は、走行状態になると、色が薄くなり操作ボタンを押しても作動しません。このとき画面に操作禁止メッセージが表示されます。

本書に掲載されている画面は実際の画面と異なる場合があります。

各部の名称



- | | |
|----------------|--|
| ①② 音量調整スイッチ | 音量を調整するときに押します。 |
| ③④ モードセレクトスイッチ | オーディオ [CD・ラジオ・MD (ミニディスク)] およびテレビを操作するときに押します。 |
| ⑤⑥ チューニングスイッチ | ラジオ・テレビの選局、音楽用CD、MD (ミニディスク) の選曲をするときに押します。 |
| ⑦ カーソルキー/決定ボタン | ナビゲーション機能でのメニュー画面、項目を選択し、決定するときや地図画面を移動するときに押します。また、オーディオ機能では各設定を調整するときに操作します。 |
| ⑧ ファンクションスイッチ | スイッチ上に表示される機能进行操作するときに押します。 |
| ⑨ 戻るスイッチ | ナビゲーション操作時に1つ前の画面に戻るときに押します。 |
| ⑩ 調整スイッチ | 画質・音質の調整やディスプレイの角度を調整するときに押します。 |
| ⑪ MDイジェクトスイッチ | MD (ミニディスク) を出し入れするときに押します。 |
| ⑫ CDイジェクトスイッチ | 地図ディスクまたは音楽用CDを出し入れするときに押します。 |
| ⑬ 現在地スイッチ | ナビゲーションの画面に切り替えるときや、ナビゲーション画面で現在地を表示させるときに押します。 |
| ⑭ パワースイッチ | オーディオ機能の電源を入れるときや切るときに押します。 |

CD・MD（ミニディスク）の出し入れ

ナビゲーションをお使いになるときは地図ディスク（地図CD-ROM）を、音楽をお聞きになるときは音楽用CDを入れてください。また、MD（ミニディスク）をお聞きになるときはMD（ミニディスク）を入れてください。

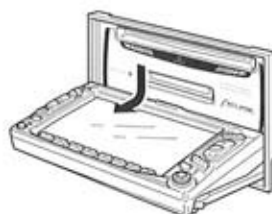
<CD、MD（ミニディスク）の入れ方>

- 1  または  を押します。

ディスプレイ部が開き、CD差し込み口とMD（ミニディスク）差し込み口があらわれます。

ワンポイント

ディスプレイの開閉をするときは手などをはさまないよう注意してください。けがの原因や、ディスプレイの故障の原因になります。

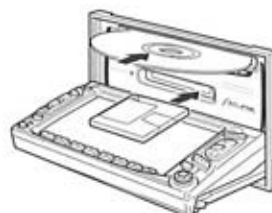


- 2 差し込み口にCDまたはMD（ミニディスク）を差し込みます。

差し込み口にCDまたはMD（ミニディスク）のラベル面を上にして差し込みます。ディスプレイ部が自動で閉じます。

ワンポイント

CDまたはMD（ミニディスク）のいずれかを差し込むと自動でディスプレイ部が閉じますので、続けて差し込まないでください。けがの原因やディスプレイ部の故障の原因になります。



- 地図ディスクを差し込んだときは、ナビゲーションの画面になります。
- 音楽用CDを差し込んだときはCDの再生が始まります。
- MD（ミニディスク）を差し込んだときはMD（ミニディスク）の再生が始まります。

ワンポイント

- 8cmCDを差し込むときはアダプターを使用しないでください。CDを取り出せなくなるおそれがあります。
- CDを扱うときは、中心の穴と端をはさんで持ち、ラベル面を上にしてください。
- 音楽用CDは以下のマークのついたCDのみ使用できます。



CD-R（CD-Recordable）/CD-RW（CD-ReWritable）には対応していません。

<CD、MD（ミニディスク）の取り出し方>

1 または を押します。

ディスプレイ部が開き、自動的に押し出されます。

ワンポイント

- ディスプレイ部を開閉するときは手などをはさまないように注意してください。けがの原因や、ディスプレイ部の故障の原因になります。
- ディスプレイ部を開けたまま走行しないでください。急ブレーキ時に開いたディスプレイ部に体が当たったりして、思わぬけがをするおそれがあります。



2 取り出し後、 または を押します。

ディスプレイ部が閉じます。

ワンポイント

- ディスプレイ部を手で閉じないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ディスプレイ部を開けたとき、ディスプレイ上にコップや缶などの物を置かないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ディスプレイ部にジュースなどをこぼしたときは、すぐにふき取ってください。そのまま放置しておくと故障するおそれがあります。
- CDまたはMD（ミニディスク）を取り出すとき、CDやMD（ミニディスク）が押し出された状態のままディスプレイ部を閉じないでください。CDまたはMD（ミニディスク）を傷つけるおそれがあります。
- 熱やホコリからディスプレイを保護するため、CDやMD（ミニディスク）を出し入れするとき以外は、ディスプレイ部を閉じておいてください。
- ディスプレイ部を開けたままエンジンスイッチ（またはACC）をOFFにすると、警告音声（ディスプレイが開いています・・・）でお知らせします。
- ディスプレイ部を開いたままエンジンスイッチ（またはACC）をOFFにすると、ディスプレイ部を閉じることができませんので、必ずディスプレイ部を閉じてからエンジンスイッチ（またはACC）をOFFにしてください。

ナビゲーション、オーディオ・テレビの画面を切り替える

ナビゲーション、オーディオの画面や音声は次のスイッチを押すと切り替わります。



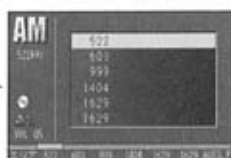
を押して、ナビゲーションの画面に切り替えます。



または を押してオーディオ・テレビ画面、音声を切り替えます。

モードセレクトスイッチを押すごとに画面、音声切り替わります。

ラジオ (AM)



ラジオ (FM)



MD (ミニディスク)



テレビ



CD



MDチェンジャー



CDチェンジャー

別売の外部機器を接続すると操作できます。

＜オーディオの電源を切る＞

- 1  を押します。

オーディオ・テレビの電源が切れます。もう一度押すと、電源が入ります。
(モードセレクトスイッチを押しても電源が入ります。)

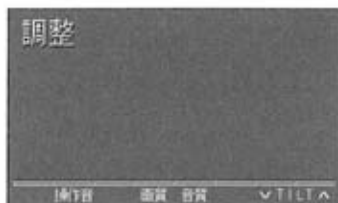
＜ディスプレイの角度を調整する＞

車外からの光などで画面が見にくいときに画面の角度を3段階に調整できます。

- 1  を押します。

- 2 ファンクションスイッチの \vee または \wedge を押します。

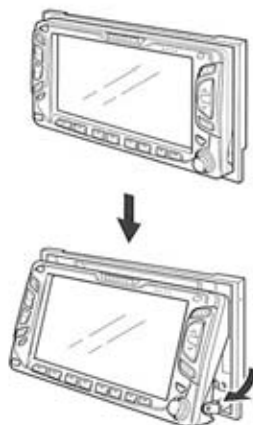
\vee または \wedge を押すごとにディスプレイ部が斜め上方に1段階(10°)づつ傾きます。ディスプレイの傾きが0段階(0°)のときに \wedge を押しても、ディスプレイ部は傾きません。





ワンポイント

ディスプレイの角度調整をするときは手などをはさまないよう注意してください。けがの原因や、ディスプレイの故障の原因になります。

- 3  を押します。



ワンポイント

- ディスプレイ部を傾けた状態でも、 または  を押すとディスプレイ部が開きます。ディスプレイ部を閉じると、傾いた状態に戻ります。
- ディスプレイ部を傾けた状態でエンジンスイッチをOFFにすると、自動的に傾いていない状態になります。次にエンジンスイッチをACCまたはONにしたときは、傾いた状態に戻ります。

＜ガイドトーン（BEEP音）を解除・設定する＞

本機を操作（ファンクションスイッチなど）するとガイドトーンが鳴ります。
ガイドトーン（BEEP音）を解除・設定することができます。

ポイント

お買い求めになったとき（初期設定）は各操作をするとガイドトーン（BEEP音）が鳴る設定になっています。

1



を押します。

2

ファンクションスイッチの「操作音」を押します。

「操作音」を押すごとに解除・設定に切り替わります。



3



を押します。



ナビゲーションの操作

ナビゲーションシステムの操作方法

ボイスナビゲーションシステム

ボイスナビゲーションは、あくまで走行の参考として地図と音声で案内するものですが、精度により、まれに不適切な案内をする場合があります。案内ルートを走行するときは、必ず実際の交通規制（一方通行など）にしたがってください。

目次

SECTION 1 はじめに 13

この章では、本機の特長やスイッチの名称などについて説明しています。

SECTION 2 基本操作 23

この章では、基本的な操作について説明しています。

SECTION 3 ナビゲーション案内 39

この章では、ルート案内について説明しています。

SECTION 4 地点の登録 71

この章では、自宅の位置や特定の場所を登録する方法について説明しています。

SECTION 5 便利な機能 87

この章では、知っているとお大変便利な機能について説明しています。

SECTION 6 オプション機能 107

この章では、別売の地域詳細版CD-ROMを使用すると操作できる機能を説明しています。

SECTION 7 こんなときは 115

この章では、精度や使いやすさを向上させるための調整について説明しています。

SECTION 8 ご参考に 123

この章では、知っておいていただきたいことについて説明しています。



1

2

3

4

5

6

7

8

〈地図データベースについて〉

このボイスナビゲーションシステムの「地図」は財団法人日本デジタル道路地図協会作成の「全国デジタル道路地図データベース」と株式会社ゼンリンの地理情報に基づいて、アイシン・エイ・ダブリュ株式会社と株式会社トヨタマップマスターが制作したものです。

但し、調査時期やその取得方法により現場の状況と異なる場合があるため、使用に際しては実際の道路状況および交通規制にしたがってください。

地図ディスクの詳細につきましては、地図ディスク用印刷物「地図ディスクについて」をご覧ください。

いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。

●この地図の作成に当たっては、建設省国土地理院発行の5万分の1地形図および25万分の1地形図を使用しました。

●この地図の作成に当たっては、国土情報整備事業の一環として建設省国土地理院において作成された、国土数値情報を使用しました。

●この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。

●交通規制データの保証について

この地図に使用している交通規制データは、道路交通法に基づき全国交通安全活動推進センターが作成した交通規制番号図を用いて（財）日本交通管理技術協会（TMT）が作成したものを使用しています。

●道路交通規制の優先について

このデータが現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・標示等にしたがってください。

●著作権及び使用実施権について

この地図に使用している交通規制データの著作権は、（財）日本交通管理技術協会（TMT）が有し、二次的著作物作成の使用実施権は（株）ゼンリンが取得しています。
この地図に使用している交通規制データを無断で複製複製・加工または改変することはできません。

◎ 財団法人 日本デジタル道路地図協会

◎ TMT

◎ アイシン・エイ・ダブリュ(株) & (株)ゼンリン & (株)トヨタマップマスター

SECTION

1

はじめに

ここでは、本機の特長やスイッチの名称などについて説明します。

●主な特長	14
●ご使用になる前に	16
●各部の名称とはたらき	18
●ディスクの取り扱いについて	19
●VICS情報の受信について	20
●GPS ナビゲーションについて	21
地図画面の見方	21

はじめに

ここでは、本機の特長やスイッチの名称などについて説明します。

主な特長

名称ダイレクト検索

収録された固有の施設名称から目的地を検索できる機能です。

10桁電話番号検索 (一部地域9桁)

電話番号から、目的地付近の地図が呼び出せる便利な機能です。10桁（一部地域9桁）の電話番号を入力することにより、目的地を自動検索します。ただし、収録されていない電話番号の場合は、市内局番までの6桁（一部地域5桁）で局番エリアを中心とした周辺地図を表示します。

ワンタッチルート探索機能

自宅を登録すると、ワンタッチで自宅に帰るルートを探索します。

交差点拡大図

ルート案内中に自車が右左折する交差点や高速道路のジャンクションの分岐点周辺に近づくと、進行する方向の拡大図を表示します。

音声案内

ルート案内時に、自車が右左折する交差点や高速道路のジャンクションなどの分岐点周辺に近づくと進行する方向を音声で案内します。

ハイウェイモード

ルート案内時に、高速道路でサービスエリア・パーキングエリア・インターチェンジ・ジャンクションの名称・距離・通過予想時刻を表示します。

自動再探索

自動再探索機能を設定するとルート案内中に自車の位置がルートからはずれると自動的に現在地から目的地までのルートを再探索します。

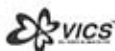
施設ランドマーク表示

地図ディスクに用意されている施設ランドマークから見たい施設のジャンルを選択して、地図上に表示させることができます。

到着予想時刻表示

目的地に到着する時間を予想し、画面の左隅にアナログ時計で表示します。また、走行状況に応じて自動的に補正し表示します。

VICS/FM多重情報表示



VICS/FM多重放送で提供される交通情報を受信し、文字表示（レベル1）・簡易図形表示（レベル2）・地図表示（レベル3）ができます。

システムアップ

●地域詳細版CD-ROM

市街地図表示（25mスケール）やタウンページデータ（全国1100万件）により電話番号検索や、50音検索で探したい場所をピンポイントで検索でき、住所検索では戸番まで絞り込んで検索することができます。また、104ジャンルから選択して施設ランドマークを表示することができます。



ご使用になる前に

分解／改造を行わない

分解したり改造したりしないでください。本機やお車の故障の原因となります。

エンジンをかけて使用してください

本機はエンジンスイッチがONまたはACCのとき使用できますが、バッテリー保護のため、エンジンをかけた状態でご使用ください。

走行中／交通規制について

- ・安全のため、運転者は走行中に極力操作しないでください。走行中の操作はハンドル操作を誤るなど思わぬ事故につながるおそれがあります。車を停止させてから操作をしてください。尚、画面を注視する時間は、必要最小限としてください。
- ・走行するときは、必ず実際の交通規制にしたがうとともに道路状況に即した運転を心がけてください。規制標識の変更などにより目的地案内で表示されるルートは、車両進入禁止などのルートを案内する場合があります。

本機の取り扱いについて

ディスプレイの開閉、チルト（角度調整）時にオートマチックチェンジレバー（"P" の位置）やカップホルダー上の缶などに干渉する場合は、チェンジレバーを"N"の位置にするか、缶などを取り除いて開閉またはチルトを行ってください。

走行中の操作について

走行中操作できないものは走行状態になると色が薄くなり、スイッチを押しても作動しません。このとき画面にメッセージが表示されます。

現在地の表示について

本機をお買いあげ後初めてご使用になるときや、長時間バッテリーをはずしておいた場合などは、自車の現在地を正しく表示しないことがありますが、しばらくすると、GPSの測位によって、表示位置が修正されます。

悪路走行時について

悪路走行中などの振動の激しい場合は、ディスクのデータを読み取れなくなり正常に作動しないことがあります。振動が静まり、しばらくすると正常に戻ります。

ナビゲーションの取り扱いについて

- ・ 極端な高温や低温でのご使用は誤作動や故障の原因となります。とくに夏期は車内が高温になることがありますので、窓を開けるなどして温度を下げてからご使用ください。
- ・ 直射日光の当たる場所に置かないでください。変形や故障の原因となります。
- ・ ナビゲーションの中に金属や水が入ったり、強い衝撃が加わると故障の原因となりますのでご注意ください。

GPSアンテナの取り扱いについて

- ・ GPSアンテナにワックスかけや塗装をしないでください。電波の受信感度低下や受信不能の原因になります。
- ・ 雪などが積もった場合は受信感度が低下しますので、取り除いてください。
- ・ GPSアンテナを取り外したり動かしたりする場合は、コードを引っ張らないでください。ショートや断線の原因となります。

プラスチック部品について

ナビゲーションユニットおよびGPSアンテナなどのプラスチック部品に、殺虫剤やガラスクリーナーなどの揮発性を含む薬品をかけたり、ゴムやビニール製品を長時間触れたままにしないでください。表面が変質したり、塗装がはがれることがあります。

結露について

気温が低いときにヒーターをつけた直後では、CD読み取り部のレンズに露（水滴）が付くこと（結露）があります。このようなときは1時間ほどそのままの状態では置しておけば結露が取り除かれ、正常に作動するようになります。何時間たっても正常に戻らない場合は、販売店にご相談ください。

FM多重放送の受信について

FM多重放送で提供されるVICS情報の受信はラジオアンテナを利用しております。したがってVICS情報をご覧になるときは、ポール式のラジオアンテナの場合、必ずアンテナを伸ばした状態にしてください。

各部の名称とはたらき

〈操作パネル〉

操作手順は本機のスイッチおよびカーソルキー/決定ボタンを次の名称とマークで表しています。

●ファンクションスイッチは応答音が鳴るまで押してください。

●一つ前の画面に戻りたいときは「戻る」スイッチを押します。



①現在地スイッチ

ナビゲーション画面に切り替えたり、現在地を呼び出すときに押します。また、音声案内を再び聞きたいときにも押します。

②カーソルキー/決定ボタン（地図移動、選択/決定）

地図画面やカーソルを移動させるときカーソルキーを動かします。メニューなどを決定するとき、決定ボタンを押します。

③ファンクションスイッチ

画面の下端に表示されている機能を実行するときに押します。
 (本文中で「**■**を押す」とある場合は、下の10個のスイッチのいずれかのスイッチを押すことを表わしています。)

④戻るスイッチ

前の画面に戻りたいときに押します。

⑤調整スイッチ

画面の明るさを調整したり、画面を消したりするときなどに押します。

カーソルの移動の例

上下へ移動させる場合



左右へ移動させる場合



8方向へ移動させる場合



ディスクの取り扱いについて

使用される地図ディスクの取扱いは、次の事項を守ってご使用ください。

- ディスクは直射日光を避けて保管してください。ディスクがそり、使用できなくなるおそれがあります。
- 信号面（ラベルが印刷されていない側）に直接触れるとディスクがよごれ、エラーの原因となる場合がありますので必ずディスクの中心の穴と端をはさんで持つかディスクの両端をはさんで持ってください。
- ディスクにボールペンやサインペンなどで文字を書いたり、紙やシールを貼りつけないでください。
- ベンジン、シンナー、レコードスプレー、帯電防止剤、化学ぞうきんなどは絶対に使用しないでください。
- ディスクはナビゲーションコンピューター内部で高速回転しますので、ヒビがはいったり、大きくそったディスクは使用しないでください。ナビゲーションコンピューターの故障の原因になります。
- ハート型や八角形など、特殊形状のディスクは使用しないでください。機器の故障の原因となることがあります。
- 専用品以外のレンズクリーナーを使用すると、プレーヤーのピックアップ部の故障の原因となるおそれがありますので、使用しないでください。



VICS情報の受信について

内蔵のFM多重受信機能は、VICS情報を受信することができます。

ワンポイント

- VICS情報またはラジオは、どちらか1つの受信になりますので希望の周波数に切り替えてください。
- VICS情報は、オーディオがOFFのときには受信することができません。

VICS情報の受信については、次のオーディオ使用条件により操作できます。

[内蔵のFM多重機能]

オーディオ	機能	VICS情報
OFF		×
AM/交通情報受信		×
FM (NHK) 受信		○
FM (NHK以外) 受信		×
CD、MD、CD・MDチェンジャー使用中 (VICS情報未表示)		×
CD、MD、CD・MDチェンジャー使用中 (VICS情報表示)		○
TV受信 (VICS情報未表示)		×
TV受信 (VICS情報表示)		○

GPSナビゲーションについて

目的地を設定することによって、自動的にルートを探索し、音声と画面表示によるルート案内を行います。

地図画面の見方


ナビゲーションの地図表示には現在地画面と地図をカーソルキーで移動させた地図画面があります。

現在地画面


自分の車（自転車）の現在地を表示する画面です。

●方位マーク

常に画面上部が北になります。

地図画面をヘディングアップ表示にすると方位マークが  に変更され、常に車の進行方向が上向きになります。

●現在地名

 を押すと現在の位置名称などを表示します。

●自転車位置マーク

自転車の現在地と進行方向を表示します。
車の走行に合わせて、自転車マークが地図上を移動します。

●時刻表示

現在の時刻を表示します。

●GPS測位状態マーク

GPS衛星からの電波の受信状態を示しています。

●ファンクションスイッチ

ファンクションスイッチを押すと各機能の画面に切り替わります。

●地図スケール

地図の縮尺スケールを示します。

 の長さが上図の場合100mになります。

本書の説明で使用している画面はノースアップ表示の地図画面で説明しています。

カーソル移動の地図画面

現在地からカーソルキーで移動したり、地点検索などで表示する画面です。



●直線距離表示

自車位置からマークまでの直線距離を表示します。

●マーク

カーソルキーを動かすとマークが移動し、画面の中心に表示されます。

<GPSとは>

GPS (Global Positioning System : 汎地球測位システム) は米国が開発・運用しているシステムで、通常4個以上、場合により3個以上のGPS衛星から地球に放射される電波を利用して現在地(緯度・経度など)を知ることができるシステムです。

ここでは、基本的な操作について説明します。

●メニュー画面について	24
●現在地を表示する	26
●見たい場所の地図を探す	26
●地図の縮尺を変える	27
●地図の向きを変える	27
●地図のフロントワイドを切り替える	28
●地点検索機能	29
50音読みで指定する	31
施設ジャンルで指定する	32
電話番号で指定する	34
住所で指定する	36
メモリ地点で指定する	37

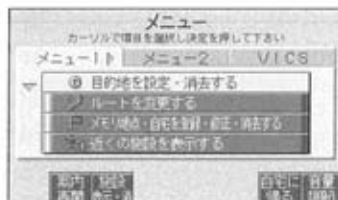
基本操作

ここでは、基本的な操作について説明します。

メニュー画面について

メニューを押して、メニュー画面を表示するといろいろな操作ができます。
左右カーソルでメニュー画面（メニュー1、メニュー2、VICS）を切り替えることができます。（走行中はメニュー項目の選択はできません。）

メニュー1画面



目的地を設定・消去する

目的地を設定するときや、消去するときを選択します。

ルートを変更する

探索後のルートや案内中のルートを変更するときを選択します。

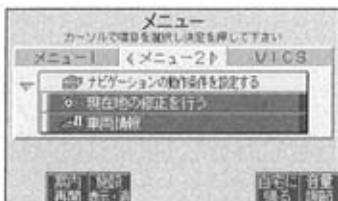
メモリ地点・自宅を登録・修正・消去する

メモリ地点や自宅を操作するときを選択します。

近くの施設を表示する

近くの施設を表示するときを選択します。

メニュー2画面



ナビゲーションの動作条件を設定する

ナビゲーションの動作条件を設定するときを選択します。

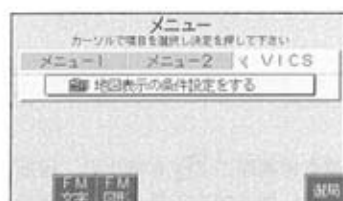
現在地の修正を行う

現在地を修正するときを選択します。

車両情報

車速パルスの状況を確認するときを選択します。

VICSメニュー画面



地図表示の条件設定をする

VICS情報の地図表示条件を設定するときに選択します。



2

メニュー1画面 および メニュー2画面 のファンクションスイッチの機能

案内
中止

案内
再開

ルート案内を一時中止または再開します。
(目的地設定時のみ)

施設
表示・消

地図上に表示させる施設ランドマークを表示・消去するときに押します。

自宅に
帰る

自宅に帰るルートを検索するときに押します。
(自宅が登録されている場合)

音量
調節

案内音声の音量を調節するときに押します。

VICSメニュー画面 のファンクションスイッチの機能

FM
文字

文字情報を表示するときに押します。


FM
図形

図形情報を表示するときに押します。


選局

VICSのFM多重放送の放送局を選局するときに押します。

現在地を表示する

- 1  を押します。



現在地画面で  を押すと、画面上部に現在地の位置名称などが表示されます。

見たい場所の地図を探す


地図を移動させて、現在地以外の場所の地図を見ることができます。

- 1 カーソルキーを見たい方向に動かします。



(例えば右方向を見たいときには右側に動かします。)

地図をカーソルキーで移動させた場合、地図は自動スクロールしなくなります。

 を押すと、再び現在地画面が表示され、車の走行にともない地図が自動スクロールします。

ポイント

- 安全のため走行中は、カーソルキーを操作し続けても地図は一定の距離しか移動しません。
- 離れた場所を見たいときは **詳細** **広域** を利用すると、早く探せます。
広域 を押して広域地図に切り替えて、目的の場所の周辺まで地図を移動させ、徐々に詳細な地図に切り替えながら目的地を探します。
- 施設名称や住所、電話番号などから地図を探すこともできます。
「地点検索機能」(29ページ)を参照してください。

地図の縮尺を変える

1 **詳細**（または**広域**）を押します。

2 縮尺スケールを参考に、希望の縮尺を選びスイッチを離します。

スイッチを押した回数により、段階的に地図縮尺が変わります。

縮尺	1/5000	1/1万	1/2万	1/4万	1/8万	1/16万	1/32万	1/64万	1/128万	1/256万	1/512万	1/1024万	1/2048万
画面左上の スケール表示	50m	100m	200m	400m	800m	1k	3k	6k	10k	20k	50k	100k	200k

地図の向きを変える

1 **表示替**を押します。

2 **地図向**を押します。



地図向



地図向を押すと、ノースアップ表示とヘディングアップ表示が交互に切り替わります。

●ヘディングアップ表示



車の進行方向が常に上向きになるように地図が表示されます。

北を示します



地図向

●ノースアップ表示



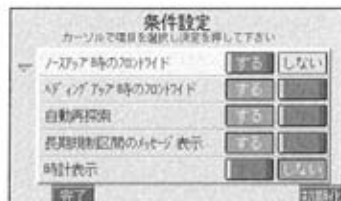
車の進行方向に関係なく、常に北を上にして地図が表示されます。


27

地図のフロントワイドを切り替える

ノースアップ（北を上に表示する）時、ヘディングアップ（進行方向を上に表示する）時、それぞれでフロントワイド表示をする、しないの切り替えができます。フロントワイドをするに設定すると、車の進行方向の地図を広く表示します。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー2** を選択し、**ナビゲーションの動作条件を設定する** を選び、決定ボタンを押します。
- 3 カーソルキーの上下で、**ノースアップ時のフロントワイド** または **ヘディングアップ時のフロントワイド** を選択し、左右で **する**、**しない** を選び、決定ボタンを押します。



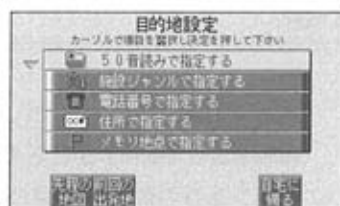
- ・ 設定し終わったら **完了** または  を押します。
- ・ **初期化** を押すと、すべての項目が初期設定の状態に戻ります。

地点検索機能

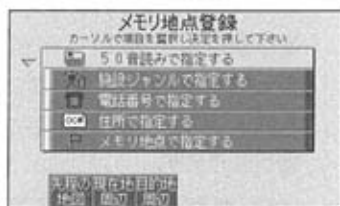
目的地・メモリ地点・自宅を設定する場合、地点検索機能を使用すると便利です。

地点検索機能にはファンクションスイッチで地図を呼び出す方法と検索項目（50音読みで指定する・施設ジャンルで指定する・電話番号で指定する・住所で指定する・メモリ地点で指定する）で地図を呼び出す方法があります。

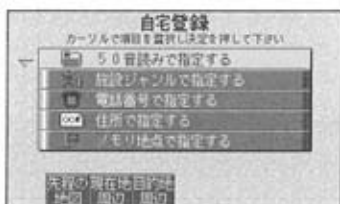
地図の呼び出し方法を選択するまでの手順は下記表の各ページを参照してください。



●目的地を設定する場合（43ページ）



●メモリ地点を登録する場合（73ページ）



●自宅を登録する場合（83ページ）

[ファンクションスイッチ]

**先程の
地図**

メニュー に入る前の地図画面が呼び出されます。

**前回の
出発地**

前回ルート設定したときの出発地の地図が呼び出されます。
(一度ルートを設定した場合)

**現在地
周辺**

現在地周辺の地図が呼び出されます。

**目的地
周辺**

目的地が設定されているときに、目的地周辺の地図が呼び出されます。

**自宅に
帰る**

自宅に帰るルート探索が開始されます。
(自宅が登録されている場合)

[検索項目]

50音読みで指定する

...

施設名の読みを直接入力して、その施設周辺の地図を表示させます。

施設ジャンルで指定する

...

ジャンルから施設名を選び、その施設周辺の地図を表示させます。

電話番号で指定する

...

電話番号を入力して、その電話番号付近の地図を表示させます。

住所で指定する

...

住所を選び、その住所周辺の地図を表示させます。

メモリ地点で指定する

...

メモリ地点周辺の地図を表示させます。
(メモリ地点が登録されている場合)

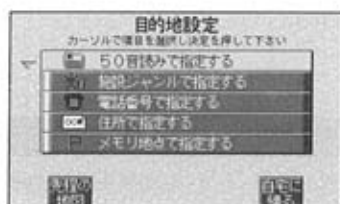
ワンポイント

設定する地点の目的によって、ファンクションスイッチの表示は異なります。

50音読みで指定する

部分的にわかっている施設の名称を50音入力し、候補リストから地図を呼び出すと便利です。

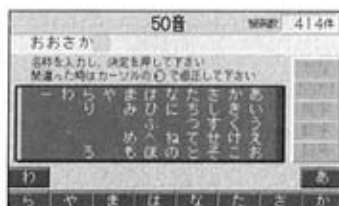
- 1 50音読みで指定する を選び、決定ボタンを押します。



2

- 2 ファンクションスイッチで文字を入力します。

入力する文字の行のファンクションスイッチを連続で押して、希望の文字を選択します。選択後、文字が入力されます。



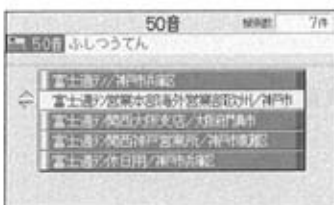
- ・文字を入力するごとに検索数（候補）が絞られていきます。それにともない入力できる文字の制限が変わります。
- ・入力文字は最大12文字まで入力できます。
- ・続けて同じ行の文字を入力するときは、カーソルキーを右方向に押して入力欄を動かします。
- ・入力を間違えたときは、カーソルキーを左方向に押すと1文字消去されます。押し続けると入力した文字の最終文字から1文字ずつ順に消去されます。
- ・入力し終えたら決定ボタンを押します。

ワンポイント

文字入力中に候補数が5件以下になったときは、無操作（約10秒間）で自動的にリストを表示します。

3

リストから目的の地点を選び、決定ボタンを押します。



目的の地点周辺の地図が表示されます。

施設ジャンルで指定する

目的の地点を設定するときに、施設名がわかっている場合は、施設ジャンルから選んで、地図を呼び出すと便利です。

施設ジャンル

項目	ジャンル	項目	ジャンル
店	デパート	交通	駅
宿泊	ホテル		空港
遊び	ゴルフ場		港
	温泉		高速IC・SA・PA
	遊園地		有料IC
	動植物園		道の駅
	水族館		(交差点)※
	スキー場	文化	名所・旧跡
	キャンプ場		城・城跡
	マリーナ		神社・寺
	競技場		美術・博物館
	公営娯楽		資料館
			ホール
公共	役所		国際展示場
	警察署	他	式場
	病院		
	公園		

※ 別売の地域詳細版CD-ROMを使用時に選択することができます。

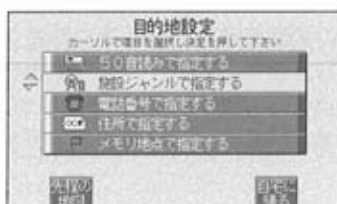
フポイント

施設名称の中でも、登録されていない施設があります。その際は、電話番号もしくは住所による検索で周辺の地図を呼び出すことができます。

(34、36ページ参照)

1

施設ジャンルで指定する を選び、決定ボタンを押します。



2

2

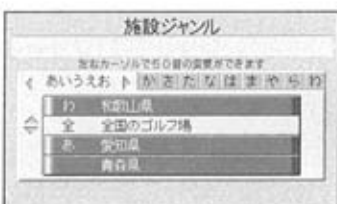
施設ジャンルから項目およびジャンルを選び、決定ボタンを押します。



- ・左右方向で項目の変更ができます。
- ・上下方向でジャンルを選択します。

3

リストの中から施設のある都道府県を選び、決定ボタンを押します。



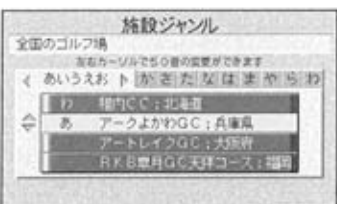
- ・左右方向で50音の変更ができます。
- ・上下方向で都道府県を選択します。
- ・全国の○○○を選ぶと、全国の施設リストが50音順に表示されます。

ワンポイント

高速インターチェンジ (IC) ・ サービスエリア (SA) ・ パーキングエリア (PA) は路線別のリストがあります。駅・有料ICは都道府県別リストのあとに路線別のリストがあります。

4

施設名のリストの中から施設名称を選び、決定ボタンを押します。



- ・左右方向で50音の変更ができます。
- ・上下方向で施設名を選択します。
- ・目的の地点周辺の地図が表示されます。

電話番号で指定する

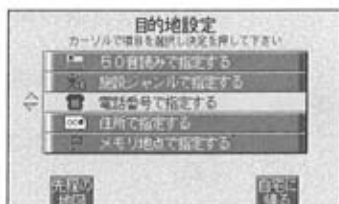
目的の地点の電話番号がわかっている場合、電話番号を入力すると、登録されている施設の場合は、施設周辺の地図をそれ以外はその局番を使用している周辺の地図を呼び出すことができます。また、メモリ地点に電話番号が設定してある場合（「メモリ地点の電話番号を設定する」79ページ参照）は、メモリ地点が呼び出せます。目的の地点の電話番号がわかっているときは便利です。

ポイント

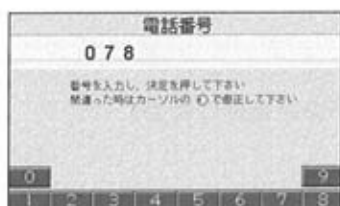
- 市外局番から入力してください。
- 市内局番までで検索する場合は、6桁（一部地域は5桁）入力した後、決定ボタンを押します。
- 局番が変更になった場合は検索できません。また、一部地域では検索できない場合があります。検索できない場合は、他の方法で地図を呼び出してください。

1

電話番号で指定する を選び、決定ボタンを押します。



2 ファンクションスイッチで数字を入力します。



- ・入力を間違えた場合は、カーソルキーを左方向に押すと1番号ずつ消去されます。押し続けると入力した数字の最終数字から1番号ずつ順に消去されます。
- ・検索できなかった場合は、番号入力画面に戻ります。
- ・入力し終わったら決定ボタンを押します。
- ・該当する番号の地点周辺の地図が表示されます。

ワンポイント

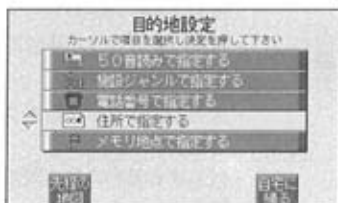
- 電話番号で指定して地点を検索する機能は、あくまで所在地周辺の地図を表示するため、必ずしも地図の中心が正確な所在地とは限りません。
- 入力された電話番号に該当する施設が複数ある場合はリストから施設名を選択してください。

住所で指定する

目的の地点の住所がわかっている場合は、住所から選んで地図を呼び出すと便利です。

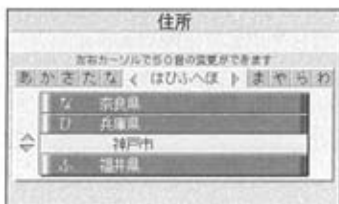
1

住所で指定する を選び、決定ボタンを押します。



2

カーソルキーで都道府県名を選び、決定ボタンを押します。

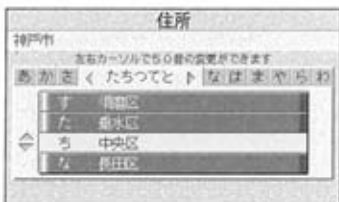


- ・左右方向で50音の変更ができます。
- ・上下方向で都道府県を選択します。

3

カーソルキーで市区町村名等を選び、決定ボタンを押します。

(住所により選択回数が変わりますので、画面にそって設定してください。)



- ・左右方向で50音の変更ができます。
- ・上下方向で市区町村名を選択します。
- ・**○△主要部** を選択すると、○△主要部周辺の地図が表示されます。

メモリ地点で指定する

目的の地点をあらかじめいくつか登録しておけば（「現在地や見ている場所をメモリ地点に登録する」、「離れた場所をメモリ地点に登録する」73ページ参照）、地点の設定のとき **メモリ地点で指定する** を選んで地図を呼び出すと便利です。

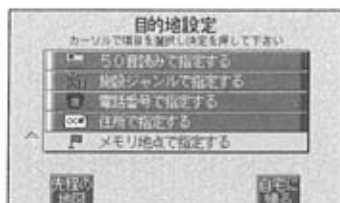
ポイント

メモリ地点が1つも登録されていない場合は、この方法は使用できません。他の方法で地図を呼び出してください。

2

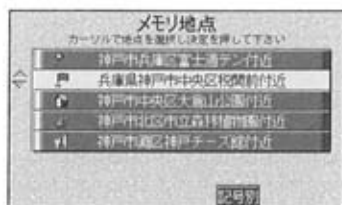
1

メモリ地点で指定する を選び、決定ボタンを押します。



2

メモリ地点リストから地図を呼び出したいメモリ地点を選び、決定ボタンを押します。



- ・メモリ地点リストは記号別表示と登録順表示に切り替えることができます。
- ・ファンクションスイッチは **記号別** と **登録順** で切り替わります。
- ・メモリ地点を選択後、メモリ地点周辺の地図が表示されます。

MEMO

ここでは、ルート案内について説明します。

● ルート探索について	40
● 目的地を設定してルートを探索する	41
目的地をワンタッチ設定する	42
目的地をメニューから検索して設定する	43
目的地を自宅に設定する	45
● 案内前のルートを変更する	46
ルート探索条件（有料道路、一般道路優先）を変更する	46
長期規制区間道を迂回する	47
● ルートを確認する	48
● ルート案内を開始、中止する	49
案内を開始する	49
案内を中止、または再開する	49
● ルート案内について	50
● 案内をもう一度聞きたい	53
● 案内音声の音量を調節する	54
● ルートを消すときは	55
● ルートを途中で変更する	56
全ルート図を表示する	57
案内中のルートを全ルート図から変更する	59
案内中のルートをメニュー画面から変更する	59
ルートの探索条件を変更する	60
ほかのルートを探索する（全ルート探索）	61
高架道路の上下でルートを訂正する（別道路探索）	62
迂回ルートを探索する（迂回探索）	62
● ルート案内の設定を変更する	63
自動再探索を切り替える	63
ハイウェイモード画面で案内する	64
長期規制区間のメッセージ表示を切り替える	67
到着予想時刻の表示を切り替える	67
到着予想時刻の平均車速を設定する	68
他モード案内をする	69

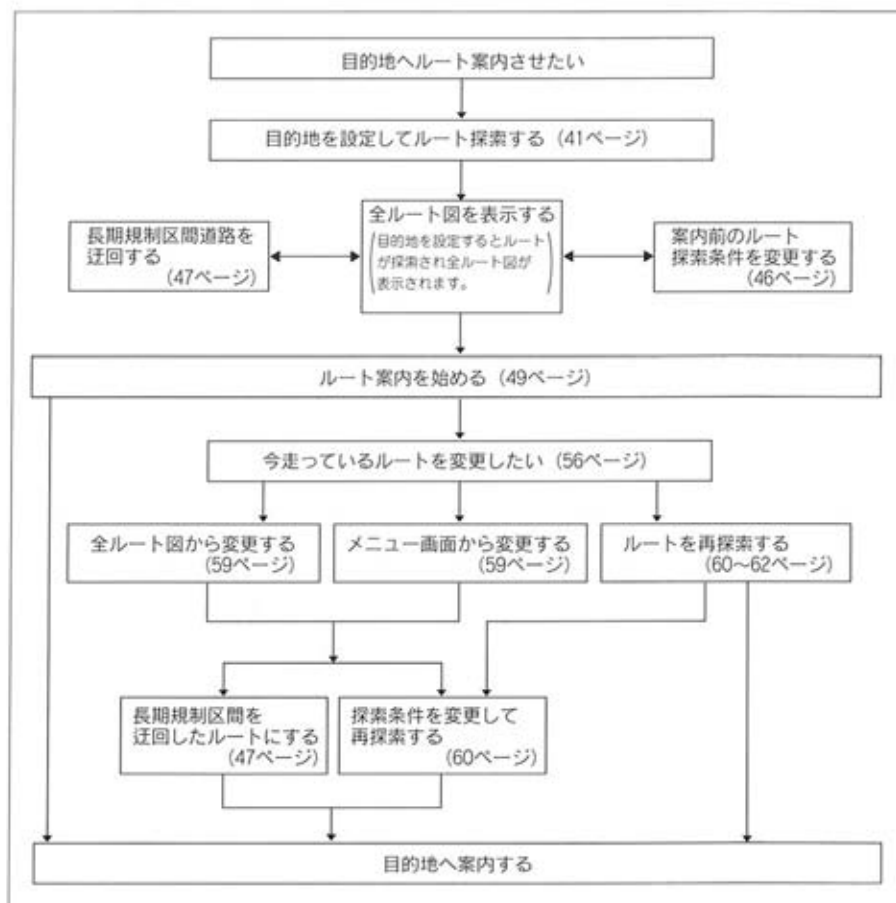
ナビゲーション案内

ここでは、ルート案内について説明します。

ルート探索について

目的地やルート探索の条件を設定して、目的地へ案内するまでのルート探索の流れを説明します。

ルート探索の流れ



目的地を設定してルートを探る

ナビゲーション（ルート案内）を行うには、目的地を設定することから始めます。

目的地を設定するには以下の方法があります。

- 目的地をワンタッチ設定する・・・地図をスクロールさせて直接設定します。
- 目的地を目的地設定画面から検索して設定する・・・地点検索機能から検索して設定します。（「地点検索機能」29ページ参照）
- 自宅を目的地に設定する・・・自宅を登録してある地点を設定します。自宅を登録していないと使用できません。（「自宅を登録する」83ページ参照）

目的地を設定すると、自動的に推奨ルートの探索が始まります。

推奨ルート以外のルートを探るときは、推奨ルート探索後に条件を変更して再び探索します。（「案内前のルートを変更する」46ページ参照）。

ワンポイント

- 目的地を設定する場合は800mスケール以下の詳細な地図で設定してください。
- 現在地より300m以内では目的地を設定してもルート案内はできません。
- ルート案内は道幅5.5m未満の道路では行えません。

目的地をワンタッチ設定する

1

カーソルキーで目的地に設定したい場所に  マークを合わせて **目的地** を押します。



目的地



目的地が設定され、ルート探索が始まります。

ワンポイント


- 目的地が高速道路上や進入できない地点などの場合、次の画面が表示されます。該当項目を選択し、決定ボタンを押します。



- ・ **設定する** を選ぶと、高速道路などの進入できない地点を目的地に設定します。
- ・ **他の道路** を選ぶと、他の道路を目的地に設定します。

- 目的地周辺に駅舎、河川などの交通障害がある場合、次の画面が表示されることがあります。



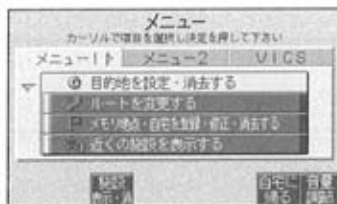
そのまま **目的地** を押すか、あるいは  マークを移動して **目的地** を押します。

目的地をメニューから検索して設定する

50音読み、施設ジャンル、電話番号、住所、メモリ地点で目的地を検索します。

1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。

2 **メニュー1** を選択し、**目的地を設定・消去する** を選び、決定ボタンを押します。



3

3 目的地周辺の地図を呼び出す方法を選び、決定ボタンを押します。

ワンポイント

目的地周辺の地図を呼び出す方法については、「地点検索機能」(29ページ)を参照してください。

50音読みで指定する (31ページ参照)

施設ジャンルで指定する (32ページ参照)

電話番号で指定する (34ページ参照)

住所で指定する (36ページ参照)

メモリ地点で指定する (37ページ参照)

ファンクションスイッチでも目的地を設定することができます。(30ページ)

4

マークを目的地に合わせて **目的地** を押します。



目的地



目的地が設定され、ルート探索が始まります。

ワンポイント

- 目的地が高速道路上や進入できない地点などの場合、次の画面が表示されます。該当項目を選択し、決定ボタンを押します。



- ・ **設定する** を選ぶと、高速道路などの進入できない地点を目的地に設定します。
- ・ **他の道路** を選ぶと、他の道路を目的地に設定します。

- 目的地周辺に駅舎、河川などの交通障害がある場合、次の画面が表示されることがあります。



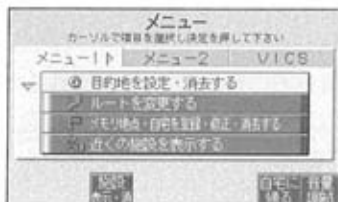
そのまま **目的地** を押すか、あるいはマークを移動して **目的地** を押します。

目的地を自宅に設定する

自宅が登録されていれば、メニューまたは目的地設定画面からワンタッチで自宅へ帰るルートを探索することができます。

1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。

2 **自宅に帰る** を押します。



目的地を自宅に設定して、ルート探索が始まります。

ワンポイント

自宅が登録されていないと、設定できません。

長期規制区間道路を迂回する

案内開始前のルート（探索終了後のルート）上に長期間に渡る規制区間道路を含むルートが探索された場合、規制区間道路を迂回するルートを探索することができます。

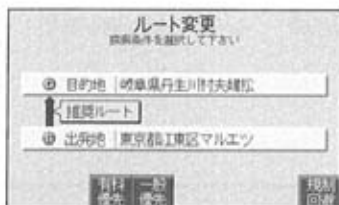
ワンポイント

- 探索した規制区間道路はルート上に橙色で表示されます。また、探索終了後の全ルート図画面上にメッセージを表示します。
- 規制区間のメッセージ表示は、「長期規制区間のメッセージ表示」を「する」にしていると表示されます。（「長期規制区間のメッセージ表示を切り替える」67ページ参照）

3

1 全ルート図画面で **ルート変更** を押します。

2 **規制回避** を押します。



長期規制区間を迂回するルート再探索が始まります。

ワンポイント

道路状況によっては同じルートを探索する場合があります。

ルートを確認する

設定した目的地までのルート案内を確認することができます。

(設定したルートのルート案内をシミュレートできるデモンストレーション機能です。)

ワンポイント

ここで説明する操作は、目的地設定後のルート探索終了時(案内開始前)に表示される全ルート図画面で行うことができます。

また、走行中はデモンストレーション機能は使用できません。

- 1 全ルート図表示画面で **デモ** または **案内** を約2秒以上押します。



案内



を押すまでデモンストレーションは繰り返します。

ワンポイント

- デモンストレーションの速度を速くしたいときは、縮尺を広域にしてください。
- デモンストレーションの速度を遅くしたいときは、縮尺を詳細にしてください。
- デモンストレーション中に走行を開始すると、デモンストレーションは終了します。

ルート案内を開始、中止する

ルートの探索が終了すると、全ルート図が表示されます。全ルート図の表示画面で **案内** を押すとルート案内が始まります。

また、ルート案内を途中で中止したり、再開することができます。

案内を開始する

- 1 全ルート図表示画面で **案内** を押します。




案内



現在地画面が表示され目的地への案内が始まります。

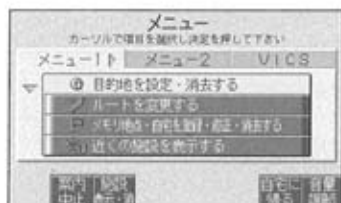
ワンポイント

- 全ルート図を表示したときに、約15秒間以上走行すると自動的に目的地への案内を始めます。
-  を押してもルート案内が始まります。

案内を中止、または再開する

ルート案内を途中で中止したり、再開することができます。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **案内中止** または **案内再開** を押します。



(案内中止中)

案内中止



または

案内再開



メッセージが表示されて設定が切り替わり、現在地画面に戻ります。

ワンポイント

ルート案内を中止した場合、ルートは消えますが目的地マークはそのまま残ります。

ルート案内について

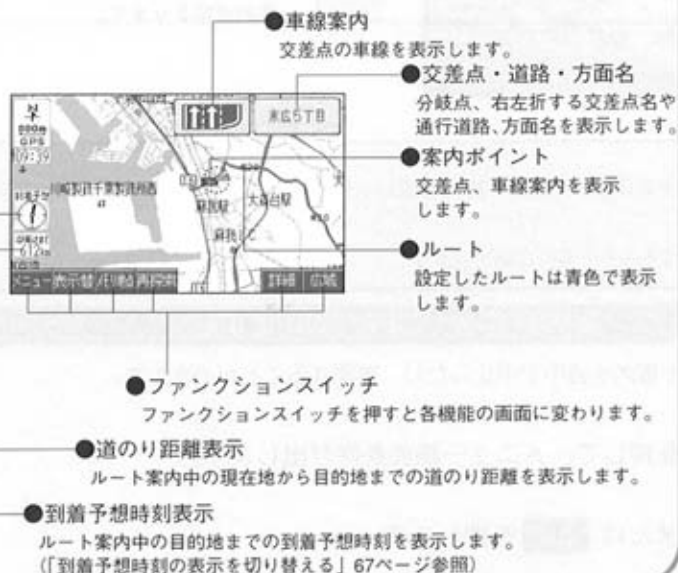
ルート探索が終了すると、希望ルートの案内を開始することができます。
目的地に向かって走行すると、目的地までのルートを案内します。

〈ルート案内中の画面表示について〉

ルート案内中は、分岐点や右左折する交差点・高速道路のジャンクション周辺に近づく、2画面表示に切り替わり、交差点およびジャンクション付近の進行する方向を表した拡大画面が右画面に表示されます。

ルート案内中の現在地画面

ルートを設定すると、地図上に道のりを表示し、目的地まで案内します。



分岐点や
右左折する
交差点を
通過すると

インター
チェンジ
(ランプ)・
ジャンクション
を通過すると

ワンポイント

- 道路や交差点付近の目印などの情報は、変更などにより実際と一致しない場合がありますのでご注意ください。
- 案内ポイントの種類により、表示される画面は異なります。
 - (赤)・・・交差点案内画面が表示されます。
 - (黒)・・・交差点名称・車線案内が表示されます。
 - (灰)・・・車線案内が表示されます。
- 次のような場合には交差点の案内をしないことがあります。
 - ・案内開始直後
 - ・目的地周辺



交差点付近の拡大画面

ルート上の右左折などがある交差点に近づくとき、付近の拡大画面を表示します。交差点を通過すると拡大画面は解除されます。

分岐点や
右左折する
交差点に
近づくとき



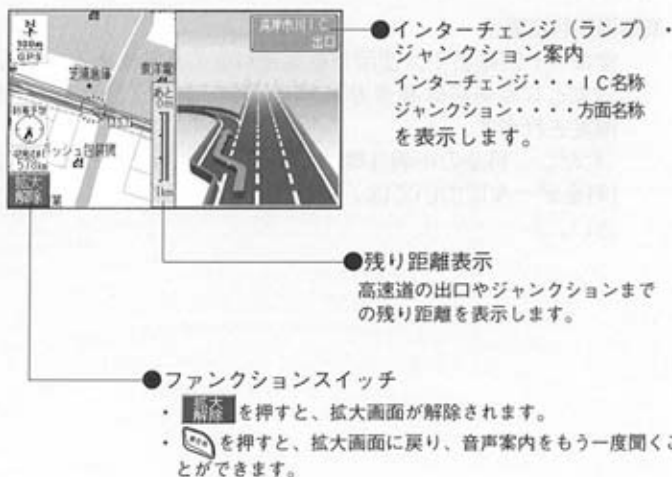
●ファンクションスイッチ

- ・ **拡大解除** を押すと、拡大画面が解除されます。
- ・ **音声案内** を押すと、拡大画面に戻り、音声案内をもう一度聞くことができます。

インターチェンジ(ランプ)・ジャンクション付近の拡大画面

ルート上の高速道を走行中、乗り降りするインターチェンジ(ランプ)・ジャンクションに近づくとき、付近の拡大画面を表示します。インターチェンジ(ランプ)・ジャンクションを通過すると拡大画面は解除されます。

インター
チェンジ
(ランプ)・
ジャンクション
付近に近づくとき



- ・ **拡大解除** を押すと、拡大画面が解除されます。
- ・ **音声案内** を押すと、拡大画面に戻り、音声案内をもう一度聞くことができます。

〈ルート案内中の音声案内について〉

ナビゲーション中は、交差点、分岐点、インターチェンジ（ランプ）の入口、出口、ジャンクション、目的地に近づくと、残りの道のりと曲がる方向を10通り（右、左、ナナメ右、ナナメ左、右に戻る、左に戻る、右手前、左手前、戻る、直進）で音声案内します。

音声機能

交差点などで残りの距離と方向を案内します。

音声案内例

- ・およそ700m先、右方向です。
- ・まもなく右方向です。

高速分岐音声案内

高速道路のルート走行中は、分岐点で拡大表示を行い、音声で進行方向を案内します。

音声案内例

およそ〇〇km先、分岐します。

他モード案内

ナビ以外の画面を表示しているときや、画面を消しているときにも音声のみの案内ができます。

〈料金表示について〉

高速道路料金表示

全ルート図画面では使用する高速料金の合計を表示させることができます。対象となる道路は高速道路および都市高速（首都高）で普通自動車料金に限定されます。

（ただし、料金の不明区間は、表示料金には含まれません。）

〔料金データについては、同梱の「地図ディスクについて」を参照してください。〕

案内をもう一度聞きたい

ルート案内中に案内音声を聞き逃したときは、もう一度案内音声を聞くことができます。




1



を押します。



ワンポイント

-  を押すと、距離などは現時点の情報を案内します。
たとえば「およそ700m先左方向です。」の音声案内の後、しばらく走行した後に、 を押すと、「およそ600（500）m先左方向です。」というように音声案内が刻々と状況に合わせて変化します。
- 拡大画面を表示中にも、 を押すと、音声案内を聞くことができます。

案内音声の音量を調節する

案内音声の音量を7段階で調節することができます。

ワンポイント

最小（OFF）にすると案内音声が出ませんので注意してください。

1 **メニュー**を押して、メニュー画面を呼び出します。

2 **音量調節**を押します。

3 音量を小さくしたいときは、**小さく**を押します。
音量を大きくしたいときは、**大きく**を押します。



小さく

または

大きく



音量が最大になると **大きく** が消え、
音量が最小になると **小さく** が消え
ます。

ワンポイント

- **消音**を押すと、一時的に音量がOFFになります。
- 音量が消音（OFF）のときは、**解除**が表示され、**解除**を押すと、元の音量に戻ります。
- 音量が消音（OFF）のときに、**大きく**を押すと、**消音**が解除され、もとの音量が調節されます。
- 音量が消音（OFF）のままエンジンを停止すると、次回エンジン始動時は **消音**を押す前の音量になります。

4 **完了** または  を押します。

ルートを消すときは

案内中または案内中止したルートを消去することができます。

ツボポイント

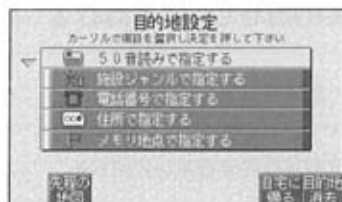
- 間違っただけで消してしまった場合、復活できませんので注意してください。
- ルートを消すと目的地は消去されます。
- 目的地を保存したいときは、**目的地消去**を押す前にメモリ地点に登録してください。

3

1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。

2 **メニュー1** を選択し、**目的地を設定・消去する** を選び、決定ボタンを押します。

3 **目的地消去** を押します。



4 **はい** を選び、決定ボタンを押します。

はい を選ぶと、メッセージが表示され、現在地画面に戻ります。

ルートを途中で変更する

ルート案内中に、探索条件を変更してルートを再探索することができます。
 ルートを変更するには、案内中のルートを全ルート図画面から変更する方法とメニュー画面から変更する方法があります。

また、案内中の画面から簡易に変更することができます。

以下の設定を変更するとルートを再探索することができます。

操作の流れ		変更したい項目
メニューから	※1 自宅に帰る	自宅を目的地に設定（変更）する (45ページ)
	推奨ルート	推奨ルートを探索する (59ページ)
	有料優先	有料道路優先ルートを探索する (59ページ)
	一般優先	一般道路優先ルートを探索する (59ページ)
	※2 規制回避	長期規制区間道路を迂回する (59ページ)
表示替から	表示替 → ルート変更 → 全ルート表示	
再探索から	条件変更	ルートの案内条件を変更する (60ページ)
	全ルート探索	ほかのルートを探索する(全ルート探索) (61ページ)
	※3 別道路探索	高架道路の上下でルートを訂正する (別道路探索) (62ページ)
	迂回探索	迂回ルートを探索する(迂回探索) (62ページ)

※1 自宅が登録されている場合

※2 ルート上に長期規制区間道路を含む場合

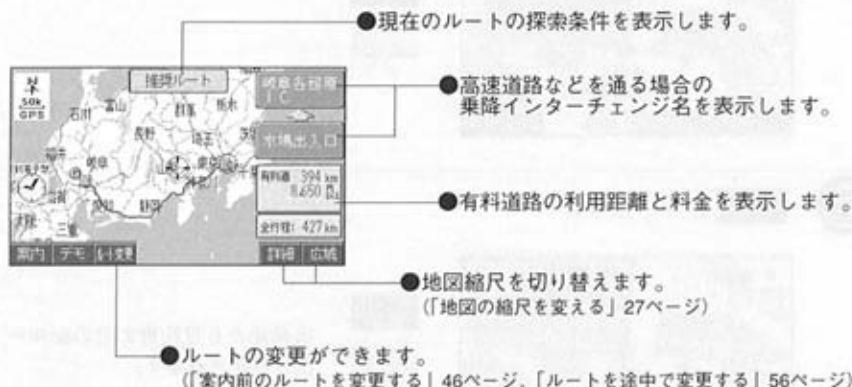
※3 高架道路と併走している道路がある場合

全ルート図を表示する

探索終了後や案内中にルートの出発地から目的地までを1画面で表示させて確認することができます。

全ルート図画面

全ルート図を基点にして、ルートの変更、詳細情報の確認などの操作ができます。



ワンポイント

- 目的地が未設定のときは全ルート図は表示されません。
- **ルート変更** を押して行う操作は、現在地画面から **メニュー** を押して、メニュー画面から **ルートを変更する** を選択しても同じ選択ができます。
(59ページ参照)

＜ここでは案内中のルートの中ルート図を表示するときの操作を説明します。＞

1 **表示替** を押します。



表示替



2 **全ルート表示** を押します。



全ルート表示



出発地から目的地までの全ルート図が表示されます。

案内中のルートを全ルート図から変更する

案内中のルートの探索条件を全ルート図画面から変更して、ルートを再探索することができます。

- 1 全ルート図画面で **ルート変** を押します。



3

- 2 該当する条件のファンクションスイッチを押します。

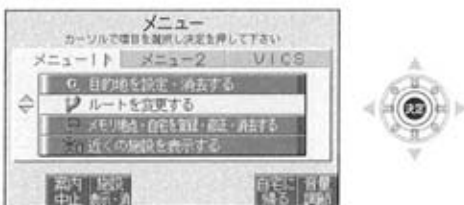
ツボポイント

ルート再探索の条件は、「案内前のルートを変更する（46ページ）を参照してください。

案内中のルートをメニュー画面から変更する

案内中のルートの探索条件をメニュー画面から変更して、ルートを再探索することができます。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー1** を選択し、**ルートを変更する** を選び、決定ボタンを押します。



- 3 該当する条件のファンクションスイッチを押します。

ツボポイント

ルート再探索の条件は、「案内前のルートを変更する」（46ページ）を参照してください。

ルートの探索条件を変更する

案内中のルートの探索条件を変更して、再探索することができます。

1 **再探索** を押します。

2 **条件変更** を押します。



3 該当する条件のファンクションスイッチを押します。



条件設定後、ルート再探索が始まります。

ワンポイント

ルート再探索の条件は、「案内前のルートを変更する」(46ページ)を参照してください。

ほかのルートを探索する（全ルート探索）

目的地が設定されているときに現在地から再度、目的地までを探索することができます。

1 再探索 を押します。



再探索



3

2 全ルート探索 を押します。



全ルート探索



全ルート探索 を押すと、ルート探索が始まります。

高架道路の上下でルートを訂正する（別道路探索）

高架道路の下や周囲50m以内を併走している一般道路上で、ルート探索を行うと、高架有料道路上のルート案内をしてしまうことがあります。（都市高速道路下の道路を走行または駐車しているのに、高速道路のルート案内をしてしまう場合など）また、逆のケースもあります。

こんなときは **再探索** から **別道路探索** を押して、高架道路の上下でルートを訂正してルート再探索を指示することができます。

1 **再探索** を押します。

2 **別道路探索** を押します。



ファンクションスイッチを押すと
ルート再探索が始まります。

ポイント

ルート案内中に、高架有料道路の下や周囲50m以内に一般道路と有料道路が併走していないと **別道路探索** は表示されません。

迂回ルートを探る（迂回探索）

案内中のルートの方前の道路を迂回するルートを探るすることができます。
周囲の道路状況によっては全く変わらない場合もあります。

1 **再探索** を押します。

2 **迂回探索** を押します。



前方の道路を迂回する、ルート
再探索が始まります。

ルート案内の設定を変更する

ルート案内中の各種設定を切り替えることができます。

- ・自動再探索を切り替える……………63ページ
- ・ハイウェイモード画面で案内する……………64ページ
- ・長期規制区画のメッセージ表示を切り替える……………67ページ
- ・到着予想時刻の表示を切り替える……………67ページ
- ・到着予想時刻の平均車速を設定する……………68ページ
- ・他モード案内をする……………69ページ

自動再探索を切り替える

〈自動再探索とは？〉

ルート案内中に自車の位置がルートからはずれたとき、自動的にルートを再探索してくれる機能を自動再探索といいます。

- 1 **メニュー**を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー2**を選択し、**ナビゲーションの動作条件を設定する**を選び、決定ボタンを押します。
- 3 カーソルキーの上下で**自動再探索**を選択し、左右で**する**、**しない**を選び、決定ボタンを押します。

完了 または  を押すと、現在地画面に戻ります。

ワンポイント

- マップマッチングの誤差により、実際の位置と違う地図上に現在地表示されることがありますが（近接して平行に走る道路の場合など）この場合、ルートからはずれたと判断し、間違っただけで自動再探索がはたらいってしまうことがあります。そのまま走行を続ければ、正しい現在地表示とルート案内に戻ります。
- 自動再探索で行うルート探索は、次の2種類があります。
 - ① 元のルートへ戻ることを優先した経路を探索する（周辺探索）
 - ② 現在地を出発地として全ルートを見直して探索する（全ルート探索）元のルートからの距離や目的地までの距離により自動的に①または②で再探索します。
- **初期化**を押すと、すべての項目が初期設定の状態に戻ります。

ハイウェイモード画面で案内する

ルート案内中、高速道路または首都高速などを走行すると自動的にサービスエリア（SA）・パーキングエリア（PA）・インターチェンジ（IC）・ジャンクション（JCT）の情報を2画面の右画面に表示することができます。
また、SA、PA、IC、JCTまでの距離や通過予想時刻を画面に表示します。

ハイウェイモード画面を操作する

- 1 ハイウェイモード画面で **右画面** を押します。
- 2 ファンクションスイッチを押して、ハイウェイモード画面を切り替えます。



ワンポイント

- 反対車線の情報は表示されません。
- SA・PAにはいるなど、高速道路の本線からはずれたときは、ハイウェイモード画面表示が解除されることがあります。
- 出口ICまたは分岐するJCTの手前では、進行する方向を表した拡大画面が自動的に表示され、ハイウェイモード画面が解除されます。JCTのときは通過後、自動的にハイウェイモード画面に復帰します。



● ファンクションスイッチ

- ・ **↑** または **↓** を押すと、情報を表示するSA・PA・ICの切り替えができます。
- ・ **現区間** で最寄りのSA・PA・ICの情報表示になります。
- ・ **左画面へ戻る** を押すと左画面を操作することができます。

● 設備マーク表示

最寄りまたは選択した施設（SA・PA のみ）にある設備が番号の順番に最大6件（ガソリンスタンドは除く）まで表示されます。また、ガソリンスタンドは、番号の順番に関係なくロゴマークを表示します。
（6件以上の設備があるときは、表示されない設備マークもあります。）

番号	記号	内容	番号	記号	内容
1		レストラン	7		郵便局・ポスト
2		ドラッグストア	8		FAX
3		仮眠施設	9		ショッピングコーナー
4		お風呂	10		休憩所
5		キャッツコーナー	11		スナックコーナー
6		ハイウェイ情報ターミナル	12		トイレ

● 道路名称表示

最寄りまたは選択した施設の道路の名称が表示されます。

● 施設名称表示

施設（IC・SA・PA・JCT）の名称が表示されます。

● 施設距離表示

現在地から施設までの距離が表示されません。

● 通過予想時刻表示

最寄りまたは選択した施設への通過予想時刻が表示されます。（「到着予想時刻の平均車速を設定する」（68ページ参照））から計算しているため、走行条件などにより、誤差が生じる場合があります。

ハイウェイモード画面を解除する

1 表示替 を押します。

2 路図解除 を押します。



地図による案内画面になります。

ハイウェイモード画面を再表示する

1 表示替 を押します。

2 路図表示 を押します。



ハイウェイモード画面に戻ります。
(ルート案内中に高速道路などを走行時)

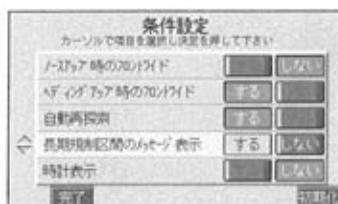
長期規制区間のメッセージ表示を切り替える

ルート上に長期規制区間道路を含むルートが探索されたときに、探索終了後の全ルート図画面に長期規制区間のメッセージを表示、非表示の切り替えができます。



3

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー2** を選択し、**ナビゲーションの動作条件を設定する** を選び、決定ボタンを押します。
- 3 カーソルキーの上下で **長期規制区間のメッセージ表示** を選択し、左右で **する**、**しない** を選び、決定ボタンを押します。

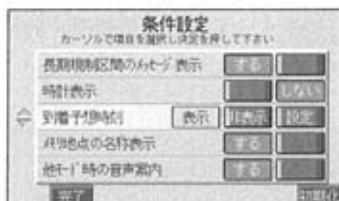


- ・ 設定し終わったら **完了** または **戻る** を押します。
- ・ **初期化** を押すと、すべての項目が初期設定の状態に戻ります。

到着予想時刻の表示を切り替える

ルート探索が終了した後、およびルート走行中に目的地への到着予想時刻を表示、非表示の切り替えができます。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー2** を選択し、**ナビゲーションの動作条件を設定する** を選び、決定ボタンを押します。
- 3 カーソルキーの上下で **到着予想時刻** を選択し、左右で **表示**、**非表示** を選び、決定ボタンを押します。

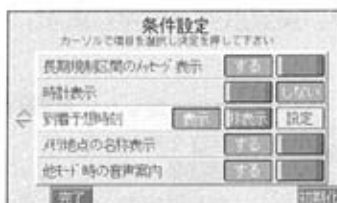


- ・ 設定し終わったら **完了** または **戻る** を押します。
- ・ **初期化** を押すと、すべての項目が初期設定の状態に戻ります。

到着予想時刻の平均車速を設定する

到着予想時刻を割り出す基準として、平均車速を高速道路、有料道路、一般道路ごとに設定します。

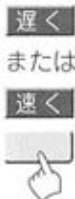
- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー2** を選択し、**ナビゲーションの動作条件を設定する** を選び、決定ボタンを押します。
- 3 カーソルキーの上下で **到着予想時刻** を選択し、左右で **設定** を選び、決定ボタンを押します。



- 4 **高速道**、**有料道** または **一般道** を押します。



- 5 **遅く** または **速く** を押します。



- ・一回押すごとに5km/hづつ平均車速が変わります。
- ・調整が終了したら **完了** を押します。4 の画面になります。

ポイント

車速の初期設定は高速80 km、有料60 km、一般道30 kmになっています。

6 **完了** または  を押します。

現在地画面に戻ります。

他モード案内をする

ナビゲーション以外の画面を表示しているときや、画面を消しているときに音声案内ができます。

1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。

2 **メニュー2** を選択し、**ナビゲーションの動作条件を設定する** を選び、決定ボタンを押します。

3 カーソルキーの上下で **他モード時の音声案内** を、左右で **する**、**しない** を選び、決定ボタンを押します。

設定し終わったら **完了** または、 を押します。

初期化 を押すと、すべての項目が初期設定の状態に戻ります。

MEMO

ここでは、自宅の位置や特定の場所を登録する方法について説明します。

● 地点を登録する	72
現在地や見ている場所をメモリ地点に登録する	73
離れた場所をメモリ地点に登録する	73
メモリ地点の位置を修正する	75
メモリ地点の記号を変更する	76
メモリ地点の名称を設定する	77
メモリ地点の電話番号を設定する	79
メモリ地点の名称を地図上に表示する	80
メモリ地点を消去する	81
自宅を登録する	83
自宅を修正する	84
自宅を消去する	85

地点の登録

ここでは、自宅の位置や特定の場所を登録する方法を説明します。

地点を登録する

地図上に覚えておきたい地点をメモリ地点または自宅として登録することができます。

登録したメモリ地点は地図上に呼び出したり、ルート探索時に呼び出したりできるので、有効にご利用ください。

間違っって登録した場合は、メニュー画面から修正および消去を行ってください。メモリ地点は最大100ヶ所まで登録でき、15種類の記号で地点ごとに覚えて登録しておくことができます。また、すべてのメモリ地点には、名称と電話番号を設定できます。

メモリ地点の記号の種類



登録できるメモリ地点は100ヶ所までです。いっぱいになった場合は、消してよいものから消去してください。

ワンポイント

自宅は、記号を変更したり、電話番号を入力することはできません。



現在地や見ている場所をメモリ地点に登録する

- カーソルキーに登録したい地点に合わせて**メモリ地点**を押します。




メモリ地点



現在地画面では  マークの中心が、また、地図画面では  マークの中心がワンタッチで登録されます。

ポイント

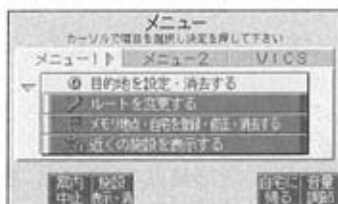
メモリ地点 を押すと  で登録されます。記号を変更する場合は「メモリ地点の記号を変更する」(76ページ) を参照してください。

4

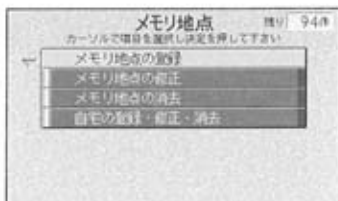
離れた場所をメモリ地点に登録する

離れた場所をメモリ地点に登録するときは、施設名や住所、電話番号などから場所を探す地点検索機能を使うと便利です。
「地点検索機能」(29ページ) を参照してください。

- メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- メニュー1** を選択し、**メモリ地点・自宅を登録・修正・消去する**を選び、決定ボタンを押します。



- メモリ地点の登録** を選び、決定ボタンを押します。

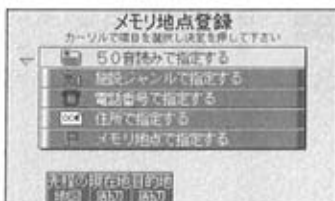


4

地図を呼び出す方法を選び、決定ボタンまたはファンクションスイッチを押します。

画面指示にしたがって、登録したい場所の地図を呼び出します。


地図を呼び出す方法については、「地点検索機能」(29ページ)を参照してください。



または



5

登録したい地点に  マークを合わせて **メモリ地点** を押します。



ワンポイント

メモリ地点の登録は、800mスケール以下の詳細な地図で登録してください。

6

登録するメモリ地点の記号を選び、決定ボタンを押します。



メモリ地点が登録され、③の画面になります。

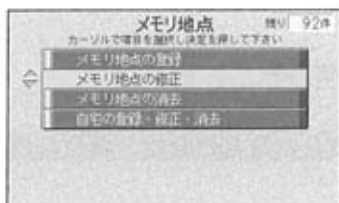
7

完了 または  を押します。

メモリ地点の位置を修正する

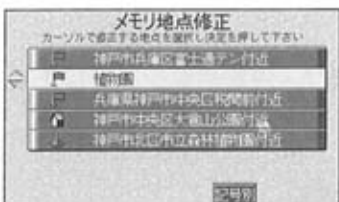
登録されているメモリ地点の、地図上の位置を修正します。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー1** を選択し、**メモリ地点・自宅を登録・修正・消去する** を選び、決定ボタンを押します。
- 3 **メモリ地点の修正** を選び、決定ボタンを押します。



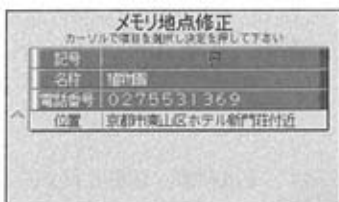
4


- 4 修正するメモリ地点を選び、決定ボタンを押します。



- ・メモリ地点リストは記号別表示と登録順表示を切り替えることができます。
- ・ファンクションスイッチは **記号別** と **登録順** で切り替わります。

- 5 **位置** を選び、決定ボタンを押します。



- 6 カーソルキーで  マークを移動させて、**メモリ地点** を押します。約3秒間、修正後の地図を表示させた後、5の画面になります。

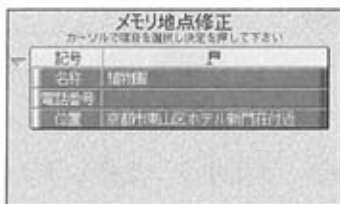
- 7 **完了** を押します。
③の画面になります。

- 8 **完了** または  を押します。

メモリ地点の記号を変更する

登録されているメモリ地点の記号は変更することができます。
記号を有効に使うと、後から探す場合大変便利です。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー1** を選択し、**メモリ地点・自宅を登録・修正・消去する** を選び、決定ボタンを押します。
- 3 **メモリ地点の修正** を選び、決定ボタンを押します。
- 4 変更したいメモリ地点を選び、決定ボタンを押します。
- 5 **記号** を選び、決定ボタンを押します。



- 6 変更したい記号を選び、決定ボタンを押します。



約3秒間、変更したメモリ地点周辺の地図が表示された後、⑤の画面になります。



7 **完了** を押します。

③ の画面になります。

8 **完了** または を押します。

メモリ地点の名称を設定する

登録されているメモリ地点にひらがな、カタカナ、アルファベット、数字、記号を使って、名称を設定することができます。

1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。

2 **メニュー1** を選択し、**メモリ地点・自宅を登録・修正・消去する** を選び、決定ボタンを押します。

3 **メモリ地点の修正** を選び、決定ボタンを押します。

4 名称を設定したいメモリ地点を選び、決定ボタンを押します。

5 **名称** を選び、決定ボタンを押します。

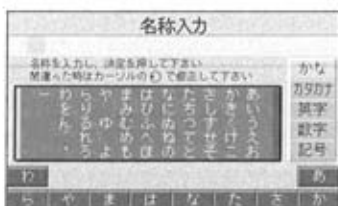
メモリ地点修正
カーソルで項目を選択し決定を押して下さい

記録	□
名称	100100
電話番号	0275531369
位置	東京都港区赤羽門前付通

完了



6 ファンクションスイッチで文字などを選び、決定ボタンを押します。



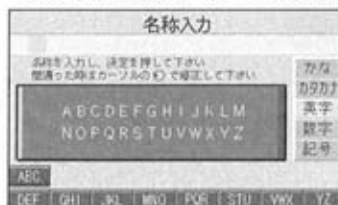
- ・入力文字は最大12文字まで入力できます。
- ・すでに名称が入力されている場合および入力を間違えたときは、カーソルキーを左方向に押すと1文字消去されます。押し続けると入力した文字の最終文字から1文字ずつ順に消去されます。
- ・続けて同じ文字などを入力するときは、カーソルキーを右方向に押して入力欄を動かします。
- ・入力し終えたら決定ボタンを押します。⑤の画面になります。

ワンポイント

- カーソルキーの上または下方向を押すことにより、入力文字の選択ができます。

かな ↔ カタカナ ↔ 英字 ↔ 数字 ↔ 記号

- かな・カタカナの入力は、入力する文字の行のファンクションスイッチを連続で押して、希望の文字を選択します。選択後、文字が入力されます。
- 英字の入力は、希望の英字を選択するまでファンクションスイッチを連続で押します。選択後、英字が入力されます。



- カーソルキーの右方向を押すとスペースを入力することができます。

7 完了 を押します。

③の画面になります。

8 完了 または 戻る を押します。

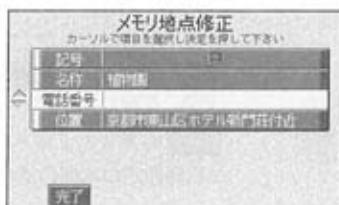
メモリ地点の電話番号を設定する

登録されているメモリ地点に電話番号（10桁まで）を設定できます。電話番号を設定しておく、目的地の設定などで地図を呼び出すときに、電話番号で登録したメモリ地点が呼び出せます。

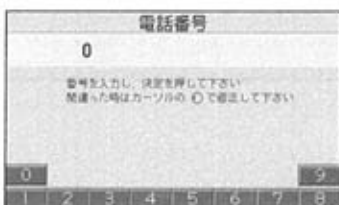


4

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー 1** を選択し、**メモリ地点・自宅を登録・修正・消去する** を選び、決定ボタンを押します。
- 3 **メモリ地点の修正** を選び、決定ボタンを押します。
- 4 電話番号を設定したいメモリ地点を選び、決定ボタンを押します。
- 5 **電話番号** を選び、決定ボタンを押します。



- 6 ファンクションスイッチで数字を選び、決定ボタンを押します。



- ・すでに番号が入力されている場合および入力を間違えたときはカーソルキーの左方向を押すと1番号消去されます。押し続けると最終数字から1番号ずつ順に消去されます。
- ・入力し終わったら決定ボタンを押します。⑤の画面になります。

- 7 **完了** を押します。
③の画面になります。

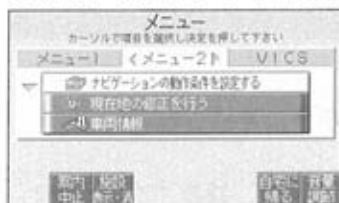
- 8 **完了** または  を押します。

メモリ地点の名称を地図上に表示する

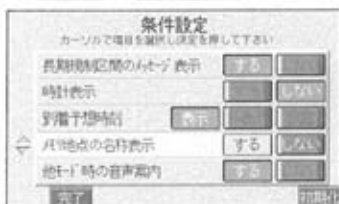
メモリ地点の名称を地図上に表示する、しないの切り替えができます。

1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。

2 **メニュー2** を選択し、**ナビゲーションの動作条件を設定する**を選び、決定ボタンを押します。



3 カーソルキーの上下で、**メモリ地点の名称表示**を選択し、左右で**する**、**しない**を選び、決定ボタンを押します。



- ・設定し終わったら **完了** または **初期化** を押します。
- ・**初期化** を押すと、すべての項目が初期設定の状態に戻ります。

ワンポイント

メモリ地点の名称は800mスケール以下の詳細な地図で表示させることができます。

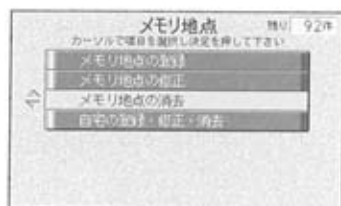
メモリ地点を消去する

登録されているメモリ地点を消去します。一度にすべてのメモリ地点を、消去することもできます（全消去）。

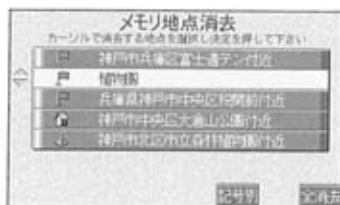
ポイント

間違えて消去した場合は、復活できませんので注意してください。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー 1** を選択し、**メモリ地点・自宅を登録・修正・消去する** を選び、決定ボタンを押します。
- 3 **メモリ地点の修正** を選び、決定ボタンを押します。



- 4 消去するメモリ地点を選び、決定ボタンを押します。



- ・メモリ地点リストは記号別表示と登録順表示を切り替えることができます。
- ・ファンクションスイッチは **記号別** と **登録順** で切り替わります。
- ・すべてのメモリ地点を消去するときは、**全消去** を押します。

5 はいを選び、決定ボタンを押します。




[メモリ地点を1ヶ所消去した場合]

選んだメモリ地点を消去して
③の画面に戻ります。

[メモリ地点をすべて消去した場合]

すべてのメモリ地点を消去して
③の画面に戻ります。

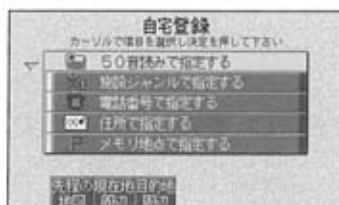
6 完了 または  を押します。

自宅を登録する

自宅を登録しておく、地図上に自宅マークが表示されます。目的地設定時には **自宅に帰る** を押すと、ワンタッチでルート探索を始めます。


- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー1** を選択し、**メモリ地点・自宅を登録・修正・消去する** を選び、決定ボタンを押します。
- 3 **自宅の登録・修正・消去** を選び、決定ボタンを押します。
- 4 地図を呼び出す方法を選び、決定ボタンまたはファンクションスイッチを押します。

画面の指示にしたがって、登録したい場所の地図を呼び出します。地図を呼び出す方法については、「地点検索機能」(29ページ)を参照してください。



または



- 5 登録したい地点に  マークを合わせて **自宅** を押します。



自宅が設定され、③の画面に戻ります。

ワンポイント

自宅は  で登録されます。記号を変更することはできません。


- 6 **完了** または  を押します。

自宅を修正する

地図上に登録した自宅の位置を修正します。


- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー1** を選択し、**メモリ地点・自宅を登録・修正・消去する** を選び、決定ボタンを押します。
- 3 **自宅の登録・修正・消去** を選び、決定ボタンを押します。
- 4 **自宅修正** を押します。



- 5 カーソルキーで  マークを移動させて、**自宅** を押します。



約3秒間、自宅周辺の地図が表示された後、⑤の画面に戻ります。


- 6 **完了** または  を押します。

自宅を消去する

地図上に登録されている自宅を消去します。

ポイント

間違っって消去した場合は、復活できませんので注意してください。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー 1** を選択し、**メモリ地点・自宅を登録・修正・消去する** を選び、決定ボタンを押します。
- 3 **自宅の登録・修正・消去** を選び、決定ボタンを押します。
- 4 **削除** を押します。
- 5 **はい** を選び、決定ボタンを押します。
自宅マークが消去され、③の画面に戻ります。
- 6 **完了** または  を押します。

MEMO

ここでは、知っているとは大変便利な機能について説明します。

●施設ランドマークを表示する	88
施設ランドマークをワンタッチで表示する（簡易操作）	88
施設ランドマークをリストから選択して表示する	89
施設ランドマークの表示を消去する	90
●ガイド情報を表示する	91
●VICS機能を使う	92
VICSシステムとは	92
VICS情報提供内容と表示について	93
VICSのFM多重放送を選局する	94
VICS情報（地図表示）の表示を設定する	97
VICSの情報を地図表示する	98
VICS情報を消去する	101
VICS文字情報を表示する	102
VICS図形情報を表示する	103
VICS表示マーク（VICS推奨記号）	104
VICSの用語説明について	105
VICSの問い合わせ先	105

便利な機能

ここでは、知っているとは大変便利な機能を説明します。

施設ランドマークを表示する

指定した施設のランドマークを地図上に表示させることができます。

ワンポイント

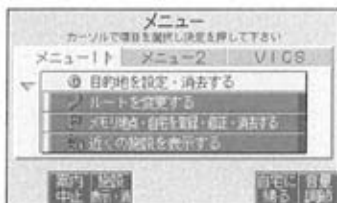
施設ランドマークの表示は、800mスケール以下の詳細な地図で表示させることができます。

施設ランドマークをワンタッチで表示する(簡易操作)

代表的な施設ランドマークを6ジャンルの中から1ジャンルを選択し、表示することができます。

1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。

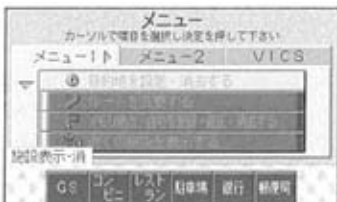
2 **施設表示・消** を押します。



施設
表示・消



3 表示させたい施設のファンクションスイッチを押します。



施設
表示・消



- ・ 選択した施設ランドマークを地図上に表示します。
- ・ 施設ランドマークを表示中に別のジャンルを選択すると施設ランドマークの表示は変更されます。

施設ランドマークをリストから選択して表示する

表示する施設ランドマークを設定したり変更したりします。

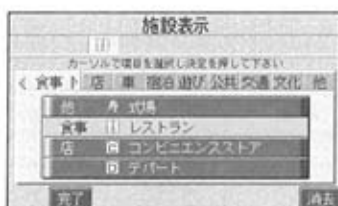
施設表示ジャンル

項目	ジャンル	項目	ジャンル
食事	レストラン	交通	駅
店	コンビニエンスストア		空港
	デパート		高速IC
	ガソリンスタンド		有料IC
車	駐車場		SA・PA
	カーディーラー		道の駅
	レンタリース	文化	名所・旧跡
	カー用品		神社
宿泊	ホテル・旅館		寺
遊び	動植物園		城・城跡
	水族館		美術館
	ゴルフ場		博物館
	温泉		資料館
	スキー場		ホール
	遊園地	その他	銀行
	キャンプ場		郵便局
	公営娯楽		式場
公共	役所		
	警察署		
	総合病院		
	公園		

5

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー1** を選択し、**近くの施設を表示する** を選び、決定ボタンを押します。

3 表示させたい施設のジャンルを選び、決定ボタンを押します。



- ・左右方向で項目の変更ができます。
- ・上下方向でジャンルを選択します。
- ・設定されたジャンルは画面上部のランドマーク表示枠に表示されます。
- ・設定されているジャンルにカーソルを合わせ、決定ボタンを押すと、設定が解除されます。
- ・**消去**を押すと設定が解除されます。
- ・**完了**を押すと、選択した施設ランドマークを地図上に表示します。

ワンポイント

地図画面に表示できるランドマークは最大200件までです。

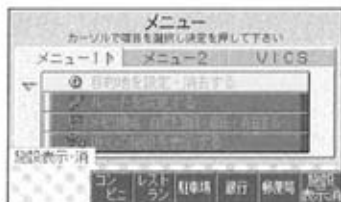
施設ランドマークの表示を消去する

地図上に表示している施設ランドマークを消去します。

1 **メニュー**を押して、メニュー画面を呼び出します。

2 **施設表示・消**を押します。

3 **施設表示・消**を押します。



**施設
表示・消**



施設ランドマークを消去して地図画面に戻ります。

ガイド情報を表示する

施設のランドマークを地図に表示しているときに、ランドマークの名称、現在地からの直線距離を画面に表示する機能です。

ツボポイント

- 現在表示している画面のランドマークについてガイド情報を表示します。
- 施設ランドマークの表示方法については「施設ランドマークを表示する」(88ページ参照してください)


1

現在地、およびカーソルキーでガイド情報を表示したいランドマークに地図を移動させ **ガイド** を押します。



ガイド



- ・ **ガイド** を押すと、施設名および現在地からの直線距離が表示されます。
- ・ **ガイド** を押すたびに、現在地または  マークから近い順に、施設が選択され表示します。

5

VICSシステムとは

道路交通情報通信システム（VICS：Vehicle Information and Communication System）は渋滞や事故、工事、所要時間、駐車場の道路交通情報をリアルタイムに送信し、地図画面等に表示するシステムです。また、道路交通情報の提供をとおして、安全性の向上、交通の円滑心による環境の保全等を促進することを目的としています。

VICSリンクデータベースの著作権は（財）日本デジタル道路地図協会、（財）日本交通管理技術協会が有しています。

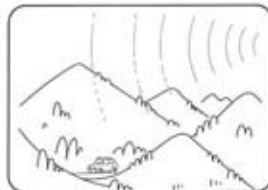
VICSおよび本機に付与された  のマーク・ロゴタイプは財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。

VICS特有の事項

- ・提供情報はあくまで参考情報としてご利用ください。
（提供される情報は最新でない場合があります。）
- ・VICSの表示内容は、VICSセンターが提供していますので、本取扱書の画面表示は、実際の表示内容とは異なります。



①高層ビルの間では電波が乱反射してうまく受信できないことがあります。



②盆地のような所では、うまく受信できないことがあります。



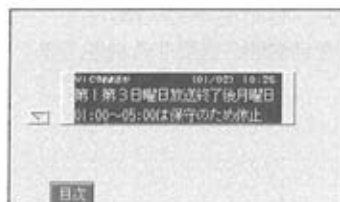
③トラックとすれちがったりするとうまく受信できないことがあります。

VICS情報提供内容と表示について

- ・VICS情報は文字表示、簡易図形表示または地図表示から渋滞交通規制等を表示します。
- ・FM多重放送局から送信された情報の提供時刻が表示されます。

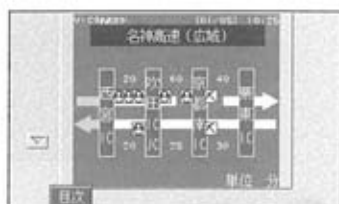
文字表示

レベル1



簡易図形表示

レベル2



地図表示

レベル3



ワンポイント

レベル3の地図表示は新規エリアでは表示できないことがあります。

VICSのFM多重放送を選局する

ポイント

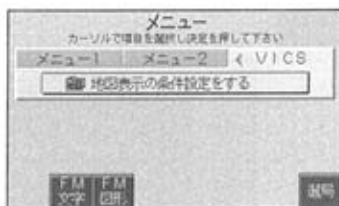
以前（前回）にVICSのFM多重放送局をマニュアル設定をしたときは、その放送局の周波数が設定されています。

FM多重（VICS情報）の放送局をオート選局する

現在地周辺で受信できるVICS情報の放送局を自動的に選局する機能です。

1 **メニュー** を押して **VICS** を呼び出します。

2 **選局** を押します。

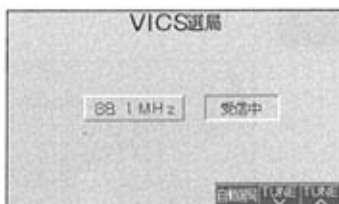


選局



オーディオがOFFまたはラジオが選択されている場合は、放送局を切り替える確認のメッセージが表示されます。**はい**を選び、決定ボタンを押します。

3 **自動選局** を押します。



自動選局



ポイント

選局が完了すると画面上に **発信中** が表示されます。

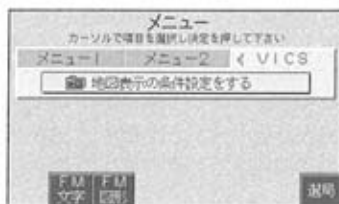
FM多重(VICS情報)の放送局をマニュアル選局する

VICS情報を放送しているFM多重の放送局をマニュアル選局することができます。



1 **メニュー** を押して、**VICS** を呼び出します。

2 **選局** を押します。



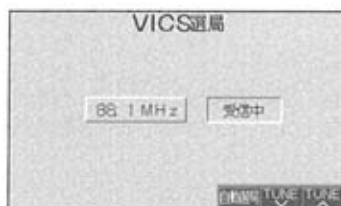
選局



オーディオがOFFまたはラジオが選択されている場合は、放送局を切り替える確認のメッセージが表示されます。**はい**を選び、決定ボタンを押します。

5

3 **TUNE** または **TUNE** を押します。



TUNE

または

TUNE



ワンポイント

選局が完了すると画面上に **受信中** が表示されます。

ワンポイント

- VICS 情報が受信できる代表的な周波数 (2002年3月現在)

北海道	85.2MHz	宮城県	82.5MHz	福島県	85.3MHz
茨城県	83.2MHz	栃木県	80.3MHz	群馬県	81.6MHz
埼玉県	85.1MHz	千葉県	80.7MHz	東京都	82.5MHz
神奈川県	81.9MHz	新潟県	82.3MHz	石川県	82.2MHz
山梨県	85.6MHz	長野県	84.0MHz	岐阜県	83.6MHz
静岡県	88.8MHz	愛知県	82.5MHz	三重県	81.8MHz
滋賀県	84.0MHz	京都府	82.8MHz	大阪府	88.1MHz
兵庫県	86.5MHz	奈良県	87.4MHz	和歌山県	84.7MHz
岡山県	88.7MHz	広島県	88.3MHz	山口県	85.3MHz
香川県	86.0MHz	愛媛県	87.7MHz	大分県	88.9MHz
福岡県	84.8MHz	長崎県	84.5MHz	佐賀県	81.6MHz
熊本県	85.4MHz	宮崎県	86.2MHz	沖縄県	88.1MHz

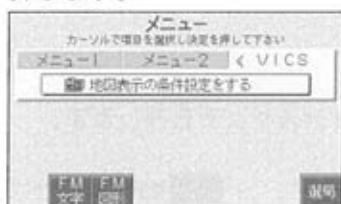
- 自動およびエリアで受信した周波数は、その都道府県で受信できる周波数の中で電波の一番強い放送局を選局します。
- VICS情報のサービスエリアについては、同梱の「地図ディスクについて」を参照してください。
「VICSによる交通情報（渋滞や混雑の矢印など）の地図上への表示は、毎年、追加・更新・削除され、その削除された部分は経年により一部の情報が表示されなくなることがあります。」
- 情報提供エリアの違いによって情報内容が異なります。
- VICS FM多重放送の運用時間は24時間（第1、第3月曜日の午前1時～5時までは保守のため放送を休止します）です。休止時間については、VICS FM多重放送の「お知らせ」でご案内します。
運用時間は予告なく変更されることがあります。

VICS情報（地図表示）の表示を設定する

ワンポイント

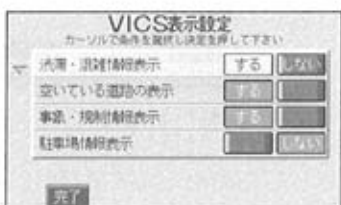
地図表示の条件設定は走行中設定することができません。停止してから設定してください。


- 1 **メニュー** を押してメニュー画面を呼び出します。
- 2 **VICS** を選択し、**地図表示の条件設定をする** を選び、決定ボタンを押します。



5

- 3 カーソルキーの上下で、各情報の表示したい項目を選択し、左右で **する**、**しない** を選び決定ボタンを押します。



- 4 **完了** を押します。
- ③の画面に戻ります。
-  を押すと現在地画面に戻ります。

ワンポイント

VICS表示マークは、**事故・規制情報表示** または、**駐車場情報表示** を **する** にしていないと表示されません。

VICSの情報を地図表示する

1 **表示** を押します。

2 **VICS表示** を押します。



3 表示する道路種別のファンクションスイッチを押します。



- ・ **全道路** を押すと、すべてのVICS対象道路にVICS情報が表示されます。
- ・ **高速道** を押すと、VICS対象高速道路のみにVICS情報が表示されます。
- ・ **一般道** を押すと、VICS対象一般道路のみにVICS情報が表示されます。



VICS情報画面が表示されます。

ポイント

- VICSの情報を地図表示するときは800mスケール以下の詳細な地図で行ってください。
- VICS情報が流れていない地域では、情報を得ることができません。

VICS情報の地図画面表示について



VICS表示の一例

VICS地図表示画面では、高速道が紫色で表示されます。(大半がVICS対象道)
一般道が緑色または茶色で表示されます。(緑色がVICS対象道、茶色がVICS非対象道)

ワンポイント

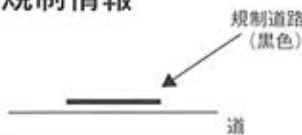
- VICS対象道路は将来の計画も含めた情報提供の可能性のある道路です。したがって、現時点では情報提供されていない道路もあります。
- **VICS** はVICS情報の提供時刻を示しています。ただし、必ずしもその時刻の情報を表しているものではありません。
- VICS放送しているFM多重放送局に選局してください。(96ページ参照)
VICS情報を受信すると渋滞等の情報が表示されます。

渋滞情報



赤色……………渋滞 橙色……………混雑
水色……………空いている道

規制情報



規制情報、駐車場、SA・PA情報の詳細は104ページの凡例を参照してください。

VICS表示マークが表示されたときは、**ガイド**を押すと、詳細情報を見ることができます。(100ページ参照)

駐車場、SA・PA情報



ワンポイント

駐車場情報は一部のエリアでしか提供されていません。

VICSのガイド情報の表示について

1 ガイド を押します。



ガイド情報表示の例

ガイド



ガイド を押すたびに、現在地または
⊕マークから近い順にVICS表示
マークが選択されます。

ワンポイント

- **ガイド** は **事象・規制情報表示** または、**駐車場情報表示** を **する** にしていないと表示されません。
- **ガイド** を押すと、画面に表示されているVICS表示マークの詳細内容を表示することができます。
- ガイド表示は800mスケール以下の詳細な地図で行ってください。
- 施設ランドマーク表示中は、現在地または ⊕ マークから近い順に施設ランドマークおよびVICS情報マークのガイド情報を表示します。

VICS情報を消去する

- 1 **表示替** を押します。



表示替



- 2 **VICS 表示** を押します。

- 3 **VICS 消去** を押します。



VICS 消去

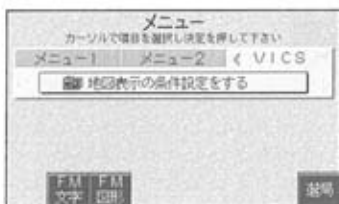


VICS情報が消去されます。

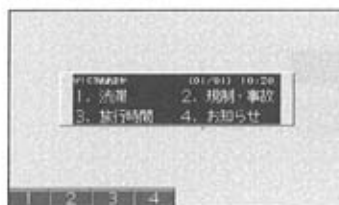
VICS文字情報を表示する

1 **メニュー** を押し、**VICS** を呼び出します。

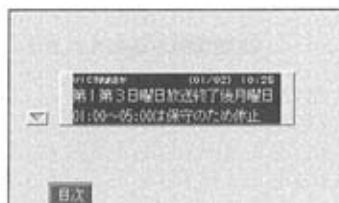
2 **FM文字** を押します。



3 目次が表示された場合は、表示する情報番号のファンクションスイッチを押します。



- ・目次の表示が **1** **2** と表示された場合は **1** または **2** を押します。
- ・目次内にある情報番号のみが選択可能です。



- ・カーソルキーを上下に動かして、ページの変更ができます。
- ・**目次** を押すと、目次の画面に戻ります。

ワンポイント

受信している放送局により、送られてくるメニューが異なる場合があります。

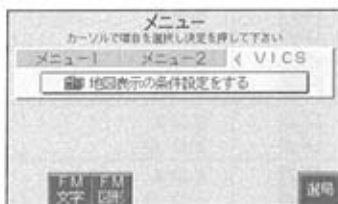
VICS図形情報を表示する



5

1 **メニュー** を押して、**VICS** を呼び出します。

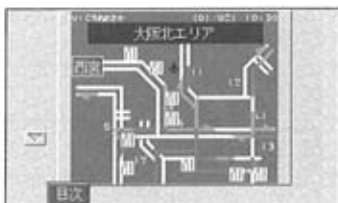
2 **FM 図形** を押します。



3 目次が表示された場合は、表示する情報番号のファンクションスイッチを押します。



- 目次の表示が **1** **2** と表示された場合は **1** または **2** を押します。
- 目次内にある情報番号のみが選択可能です。



- カーソルキーを上下に動かして、ページの変更ができます。
- **目次** を押すと、目次の画面に戻ります。

ワンポイント

受信している放送局により送られてくるメニューが異なる場合があります。

凡例

VICS 情報の中で使用される記号の代表的な例を示します。

表 示	情報内容	表 示	情報内容
	事故		駐車場 空(青)
	故障車		駐車場 満(赤)
	路上障害		駐車場 混雑(橙)
	注意		駐車場 不明(黒)
	注意(地震警戒宣言)		駐車場 閉鎖
	工事		対面通行
	火災		車線規制
	雨		徐行
	凍結		入口閉鎖
	雪		大型通行止め
	作業		入口規制
	通行止め		出口規制
	右折禁止		速度規制 30km/h
	左折禁止		SA/PA情報 空(青)
	直進禁止		SA/PA情報 満(赤)
	片側交互通行		SA/PA情報 混雑(橙)
	チェーン規制		SA/PA情報 不明(黒)
	進入禁止		イベント

表示されるマークは実際と異なることがあります。また、複数の施設を代表して1つのマークで表示することがあります。

VICSの用語説明について

より正しく有効に利用していただくために、次に出てくる用語の説明を
ご一読ください。

(1) 緊急情報：津波情報等の緊急に伝達される必要のある情報の場合、
本機では、他の情報より優先して表示提供されます。

(2) 交通情報関連の用語

- ①渋滞：交通の流れが非常に悪い状態をいいます。
- ②混雑：交通の流れがやや悪い状態をいいます。

(3) 駐車場情報関連の用語

- ①満車：駐車場において、ほぼ満車の状態をいいます。
- ②混雑：駐車場において、利用率が高い状態をいいます。
- ③空車：駐車場の利用が可能な状態をいいます。
- ④不明：駐車場の情報が無い状態をいいます。
- ⑤閉鎖：駐車場が閉鎖されている状態をいいます。

VICSの問い合わせ先

- VICSの車載機の調子、その他に関するもの
- 地図表示型の表示に関するもの
- VICSのサービスエリアに関するもの
- その他、上記に類するもの

これらの内容のお問い合わせは、お買い上げいただいた販売店にご相談
ください。

- 簡易図形、文字情報の情報に関するもの
- VICS事業計画（サービスエリアの計画等）に関するもの

これらの内容のお問い合わせは、VICSセンターまでご連絡ください。

電話受付	＜受付時間 09:30～17:45 土曜、日曜、祝祭日を除く＞
電話番号	0570-00-8831（全国） （全国どこからでも市内通話料金でご利用になれます。） ※携帯電話・PHSからはご利用できません。
携帯・PHS専用	03-3592-2033（東京） 06-6209-2033（大阪）
FAX受付	＜受付時間 24時間＞
FAX番号	03-3592-5494（東京）

MEMO

ここでは、別売の地域詳細版CD-ROMを使用すると操作できる機能を説明します。

●地域詳細版CD-ROMを使うと	108
市街図を表示するには	109
市街図情報（スポットインフォメーション）を表示するには	109
住所の番地・戸番までを検索するには	110
104ジャンルから施設ランドマークを選択して表示するには	113

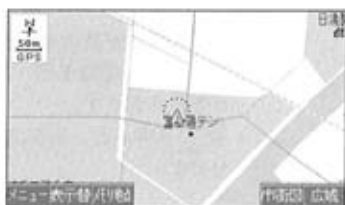
市街図を表示するには

ワンポイント

- 市街図（25mスケール）のない場所では表示しません。
- 地図の縮尺を50mスケールにしてから行います。
- 走行中の市街図は、カーソルキーによる地図の移動はできません。
- 市街図では、一方通行道路を ➤ 印で表示します。
- 80 km/h以上で走行したときには、市街図は表示できません。
(70km/h以下の走行になった場合、市街図を表示します。)

1

市街図を押します。




市街図



6

市街図情報(スポットインフォメーション)を表示するには

1

市街図情報を表示したい地点付近に  マークを合わせ、**市街図**を押します。

ワンポイント

市街図情報は25mスケール（市街図）で表示できます。

2

 マークを情報の見たい建物（灰色）に合わせ、**施設名**を押します。



施設名

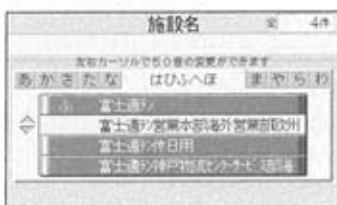


ワンポイント

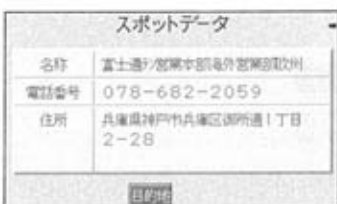
茶色の建物では、市街図情報は表示されません。


3

リストからカーソルキーで該当施設やテナントなどを選び、決定ボタンを押します。



- ・上下方向で施設やテナントなどを選択します。
- ・左右方向で50音の変更ができます。



- ・市街図情報が表示されます。
- ・施設名称・電話番号・住所などが表示されます。
- ・ を押すと、現在地画面に戻ります。

ワンポイント

目的地に設定することができます。

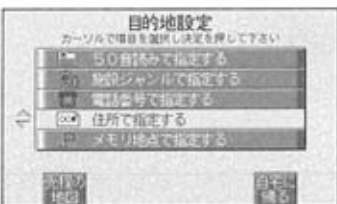
住所の番地・戸番までを検索するには

ワンポイント

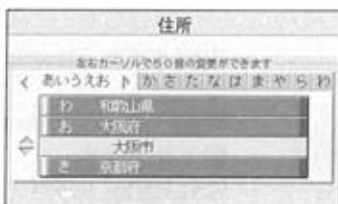
地点を検索するまでの方法は「地点検索機能」29ページを参照してください。

1

住所で指定する を選び、決定ボタンを押します。



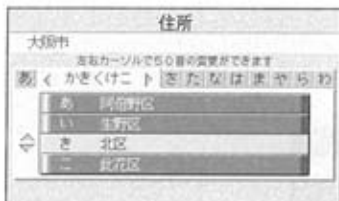
2 カーソルキーで都道府県名を選び、決定ボタンを押します。



- ・左右方向で50音の変更ができます。
- ・上下方向で都道府県を選択します。

3 カーソルキーで市区町村名を選び、決定ボタンを押します。

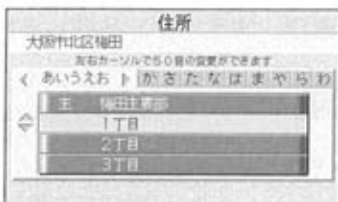
(住所により選択回数が変わりますので、画面にそって設定してください。)



- ・左右方向で50音の変更ができます。
- ・上下方向で市区町村名を選択します。
- ・**○△主要部**を選択すると、○△主要部周辺の地図が表示されます。



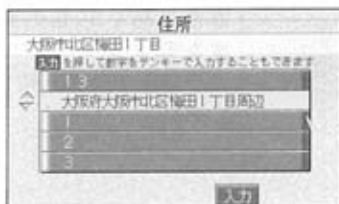
住所をカーソルキーで選び、決定ボタンを押していきます。



- ・左右方向で50音の変更ができます。
- ・上下方向で大字などを選択します。
- ・**○△主要部**を選択すると、○△主要部周辺の地図が表示されます。
- ・番地・戸番をリストから選択するときは④の操作に続きます。
- ・番地・戸番を数字入力して、選択するときは⑤の操作に続きます。

[番地・戸番をリストから選択する場合]

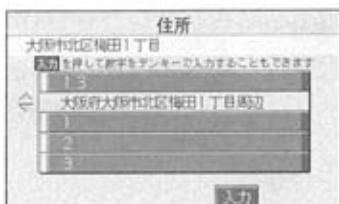
- 4 カーソルキーで番地・戸番を選び、決定ボタンを押します。



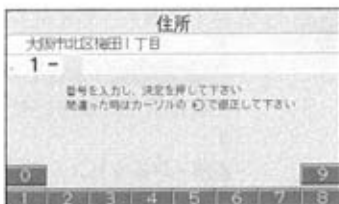
- ・ 戸番を選択後、目的の地点周辺の地図を表示します。
- ・ **入力** を押すと、戸番の入力画面 **5** を表示します。
- ・ **○△主要部** を選択すると、○△主要部の周辺地図が表示されます。

[番地・戸番を数字入力で選択する場合]

- 5 **入力** を押します。



- 6 ファンクションスイッチで数字を選び、決定ボタンを押します。



- ・ - (ハイフン) を入力するときは、カーソルキーを右方向に押します。- (ハイフン) が入力されます。
- ・ 入力を間違えた場合は、カーソルキーを左方向に押します。1 番号ずつ消去されます。
- ・ 入力したすべての番号を消去したいときはカーソルキーを左方向に押し続けます。最後に入力した番号から順に消去します。
- ・ 番地、戸番を入力し終えたら決定ボタンを押します。地図が表示されます。
- ・ 番地および戸番または戸番の該当する地点がない場合は、エリアを拡大して、地図を表示します。

104ジャンルから施設ランドマークを選択して表示するには

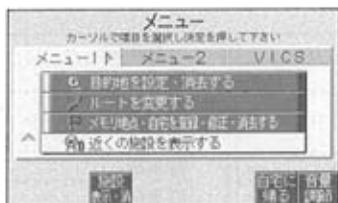
表示する施設ランドマークを設定したり変更したりします。

施設表示ジャンル

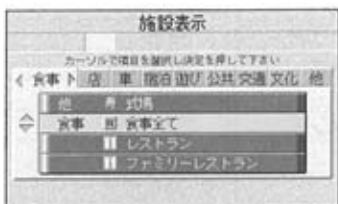
食事	食事全て		化粧品		公営娯楽
	レストラン		衣料品		劇場
	ファミリーレストラン		スポーツ用品	公共	公共全て
	ファーストフード		靴・靴		役所
	うどん・そば		宝石・貴金属		警察署
	すし		カメラ・時計		図書館
	ラーメン		めがね	交通	総合病院
	カレー・スパゲティ		電化製品		医療機関
	とんかつ		食料品		公園
	焼肉・ホルモン		本		交通全て
	お好み焼		C D・ビデオ	文化	駅
	フランス料理		家具・インテリア		空港
	イタリア料理		ガラス・陶磁器		高速 I C
	割ぼう・懐石	車	車全て		有料 I C
	和食		ガソリンスタンド	その他	SA・PA
	洋食		駐車場		道の駅
	中華		カー用品		文化全て
	持ち帰り弁当	宿泊	カーディーラー	その他	名所・旧跡
	喫茶店		レンタカー		神社
店	店全て		自転車・バイク		寺
	コンビニエンスストア	遊び	宿泊全て		教会
	スーパー・ディスカウント店		旅館・ホテル	その他	城・城跡
	デパート		遊び全て		美術館
	ホームセンター		旅行		博物館
	C D・ビデオレンタル	その他	スポーツ施設		資料館
	レンタルショップ		カラオケボックス	その他	ホール
	リサイクルショップ		パチンコ店		他全て
	ケーキ・菓子・パン		ゲームセンター		美容院・理容店
	酒	その他	動植物園		エステティック
	米		水族館		クリーニング
	花		ゴルフ場		写真
	日用雑貨		温泉	その他	銀行
	文具		スキー場		郵便局
	おもちゃ		遊園地		式場
	薬		キャンプ場		

1 **メニュー**を押して、メニュー画面を呼び出します。

2 **メニュー1**を選択し、**近くの施設を表示する**を選び、決定ボタンを押します。



3 表示させたい施設のジャンルを選び、決定ボタンを押します。



- ・左右方向で項目の変更ができます。
- ・上下方向でジャンルを選択します。
- ・設定されたジャンルは画面上部のランドマーク表示枠に表示されます。
- ・設定されているジャンルにカーソルを合わせ、決定ボタンを押すと、設定が解除されます。
- ・**消去**を押すと設定が解除されます。
- ・**完了**を押すと、選択した施設ランドマークを地図上に表示します。

ここでは、精度や使いやすさを向上させるための調整について説明します。

●画面を調整する	116
画面の自動切り替えについて	116
●時計を表示する	118
●現在地を修正する	119
●自車位置マークを変換するには	120
●車両情報を表示するには	121

こんなときは

ここでは、精度や使いやすさを向上させるための調整について説明します。

画面を調整する

画面の自動切り替えについて



ナビゲーション画面は、ライトの消灯、点灯に連動して自動的に昼画面と夜画面に切り替わります。また、画面のコントラストや明るさを変えたり、画面を消したり、ライト点灯時に昼画面を出したりすることができます。

画面のコントラストや明るさを変えるには

1  を押します。


2  を押します。



3 コントラストや明るさは、それぞれの  または  を押して調整します。





・コントラスト

強調したいときは  側

弱めたいときは  側

・明るさ

明るくしたいときは  側

暗くしたいときは  側

のファンクションスイッチを押します。


完了したら  または  を押します。

画面を消すには

①  を押します。

② **画質** を押します。

③ **画面消** を押します。

再度画面を表示したいときは  を押します。

ライト点灯時に昼画面と夜画面を切り替えるには

①  を押します。

② **画質** を押します。

③ **昼画** を押します。

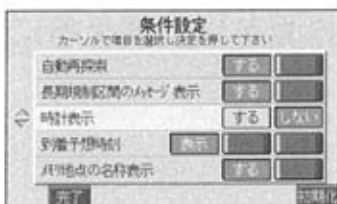


再度夜画面を表示したいときは **夜画** を押します。

時計を表示する

画面左隅の現在時刻表示をする、しないの切り替えができます。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー2** を選択し、**ナビゲーションの動作条件を設定する** を選び、決定ボタンを押します。
- 3 カーソルキーの上下で **時計表示** を選択し、左右で **する**、**しない** を選び、決定ボタンを押します。




- ・設定し終わったら **完了** または **初期化** を押します。
- ・**初期化** を押すと、すべての項目が初期設定の状態に戻ります。

現在地を修正する

自車表示位置が実際の位置からずれていたり、方向がずれている場合は修正することができます。

ワンポイント

800mスケール以下の詳細な地図で修正してください。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー2** を選択し、**現在地の修正を行う** を選び、決定ボタンを押します。
- 3 カーソルキーで  マークを現在位置に移動させて、決定ボタンを押します。



- 4 カーソルキーで  を進行方向に向けて、決定ボタンを押します。



反時計回り

上（左）側に押すと反時計方向に回転します。

時計回り



下（右）側に押すと時計方向に回転します。

ワンポイント


手動で現在地・方位を修正しても、GPS測位により自車表示位置が変更される場合があります。

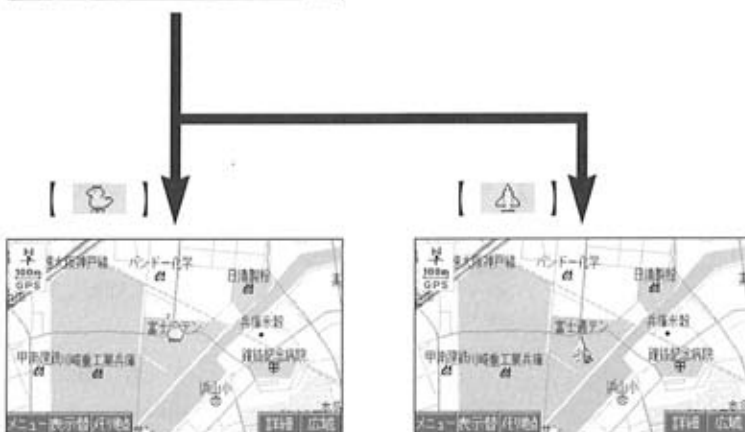
自車位置マークを変換するには

自車位置マーク（）をあひる（）または飛行機（）に変換して表示することができます。

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー2** を選択し、**ナビゲーションの動作条件を設定する** を選び、決定ボタンを押します。
- 3 カーソルキーの上下で **自車位置マーク** を選択し、左右で  、 を選び、決定ボタンを押します。

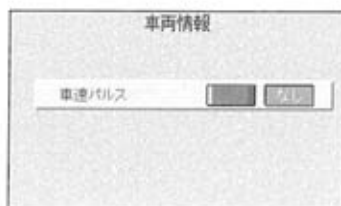
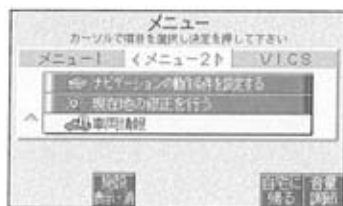


- ・設定し終わったら **完了** または  を押します。
- ・**初期化** を押すと、すべての項目が初期設定の状態に戻ります。



車両情報を表示するには

- 1 **メニュー** を押して、メニュー画面を呼び出します。
- 2 **メニュー2** を選択し **車両情報** を選び、決定ボタンを押します。



MEMO

ここでは、知っておいていただきたいことについて説明します。

●精度と誤差について	124
●用語説明	130
●こんなメッセージが表示されたときは	132
●故障とお考えになる前に	133
●主な仕様	134
●索引	134

ご参考に

ここでは、知っておいていただきたいことを説明しています。

精度と誤差について

測位精度について

GPS衛星は本来非常に精度の高いものですが、米国国防総省によって管理されていますので、意図的に測位精度は落としてあり、誤差のあるものに変更されています。通常20m～200mの誤差がありますが、建物などの反射によるマルチパスがあるときはさらに誤差が大きくなることもあります。

GPS衛星の電波の性質と受信状態について

GPSアンテナとGPS衛星の間に障害物があると、衛星からの電波を受信できなくなります。また、測位するには3個以上の電波を同時に受信する必要がありますので、下記のような場所ではGPSによる測位ができなくなることがあります。

さらに、GPSアンテナの上または周囲に障害物（積載物など）がある場合も、衛星からの電波を受信できなくなることがあります。

GPS衛星は地球を周回していますので、同じ場所でもその時の位置によって電波の受信状態が変化します。また、水平線に近い衛星の電波は障害物の影響を受けやすくなります。

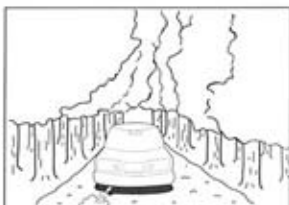
トンネルの中や地下、屋内駐車場



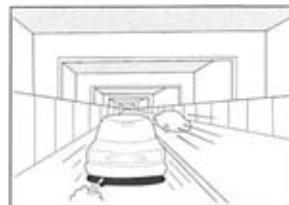
高層ビルなどの障害物で周囲を囲まれたところ



樹木などが密集しているところ



高架道路の下



現在地表示の誤差

本機は現在地を測位するために、GPS衛星電波、車速センサーおよび振動ジャイロセンサーからの情報を使用していますが、それぞれには誤差が含まれているため、表示している現在地が実際の位置と一致しないことがあります。

(実際の位置と一致しない場合は、表示している現在地を修正することができます。)
安全な場所に停車してから行ってください。

タイヤによる誤差

本機では自車の移動した距離をスピードセンサーで測定（タイヤの回転数に比例）しているため、次の場合には誤差が大きくなって現在地を正しく測定できなくなることがあります。

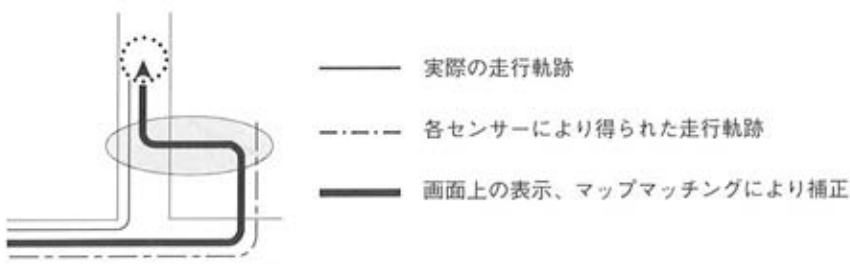
- ・規格外のタイヤを使用したとき。
- ・雪道や砂利道などのスリップしやすい道を走行しているとき。
- ・タイヤの空気圧が適正圧でないとき。
- ・新品のタイヤを装着したとき。

マップマッチングによる自転車位置検出の補正

マップマッチングとは、GPSなどで得られた現在地の情報と今までに走行してきた道路を比較して、最も適切な道路に現在地を補正させるシステムです。

本機では、自立航法と衛星航法を組み合わせ得られた現在地の情報を、道路形状に合わせて補正させています。

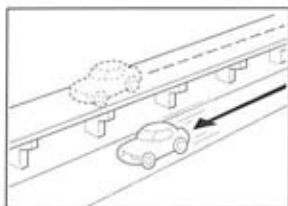
しかし、現在地の誤差はどうしても避けられないため、マップマッチングで補正しても現在地が実際の位置からずれる場合があります。



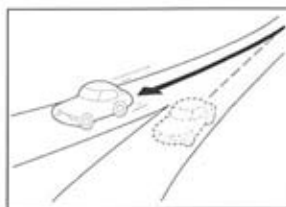
現在地表示、ルート案内の精度について

次にあげるように、本機の故障ではありませんが、道路条件や走行状態によっては、正確な現在地表示やルート案内が行われない場合があります。

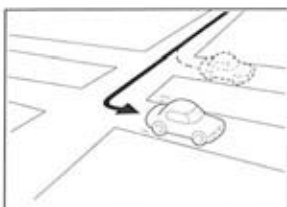
並走している道路に現在地が表示される。



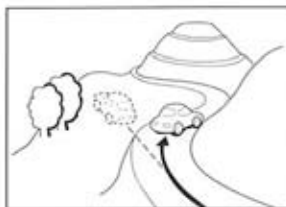
角度の小さなY字路を曲がったとき、他方の道路に現在地が表示される。



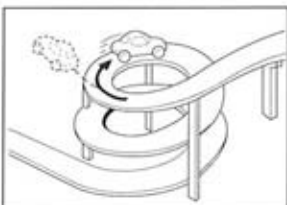
右左折のとき、手前または先の道路に現在地が表示される。



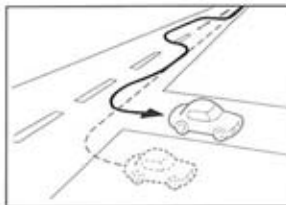
急勾配の道路を走行したとき、現在地がずれて表示される。



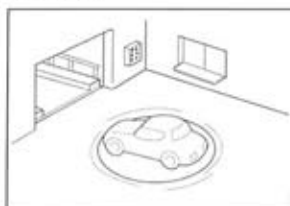
同一方向のカーブが連続する道路を走行したとき、現在地がずれて表示される。



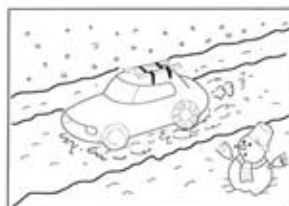
車線変更など蛇行運転をしたとき、現在地がずれて表示される。



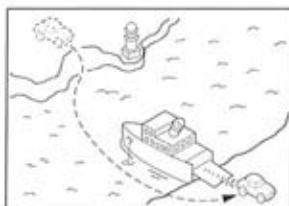
駐車場のターンテーブルなどで、ACC OFFの状態で旋回したとき、現在方位がずれて表示される。



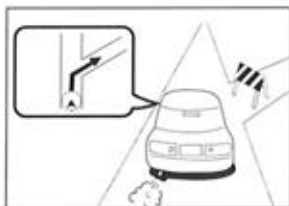
雪道などの滑りやすい路面を走行しているときや、タイヤチェーンなどを装着して走行しているとき、現在地がずれて表示される。



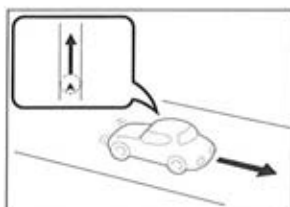
フェリーなど、自車走行以外で移動したとき、GPSによる測位ができるまで移動前の場所に現在地が表示される。



実際には通行できない道路(進入禁止など)を案内する。



後退時に現在地がずれて表示される。

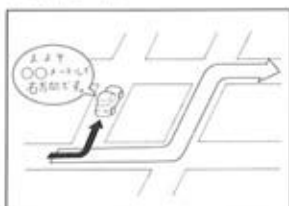


道路、地名データについて

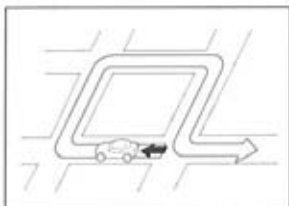
道路や地名は、地図ディスク作成後に変更される場合がありますので、実態と合わない場合があります。

ルート案内について

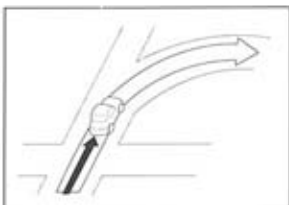
案内ルートをはずれて手前の交差点などで曲がったときなど音声案内が誤ってでる場合があります。



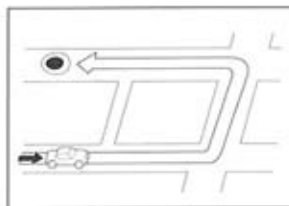
Uターンするルートを案内する場合があります。



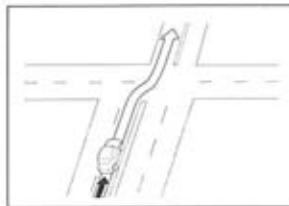
交差点で曲がるのに案内のない場合があります。

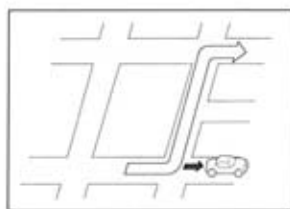
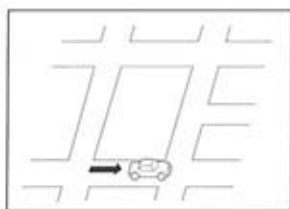


ルート探索時に、ルートが過回りになる場合があります。



直線道路を走行中に、直進の案内が出る場合があります。(交差点の形状がわかりにくい場合など)





ルート探索時のルート表示が、次の右左折までに間に合わない場合があります。

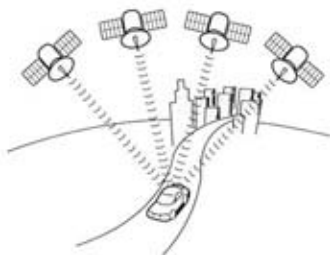
ルート探索完了

- ・高速走行時の再探索時間が長い場合があります。
- ・タイヤを交換したとき現在地マークがずれる場合があります。
- ・現在地マークを手動で修正したときに、正しい位置に修正しない状態で走行すると、その後正しく位置を表示しません。
- ・再探索しても、ルートが変わらない場合があります。
- ・離島や周囲に案内可能な道路がないところが現在地・目的地として設定されている場合に、ルートが探索されないことがあります。
- ・現在地および目的地が近い場合にルートが探索されない場合があります。

用語説明

より楽しく有効に利用していただくために、次に出てくる用語の説明を
ご一読ください。

GPS(Global Positioning System)



GPSは、高度約21000kmの軌道上を
周回するGPS衛星から地上に放射され
る電波を受信して、現在の位置（緯度、
経度、高度）を知ることができるシス
テムです。

この衛星は、主として軍事利用のため
に米国国防総省によって打ち上げられ
管理されていますが、民間の使用も解
放されています。

自立航法

車速センサーと振動ジャイロセンサー
からのデータによって自車走行軌跡を
求め、現在地を表示する技術です。
トンネルや高架下道路などでも自車の
現在地を表示できます。

広域地図、詳細地図

広域地図とは縮尺の大きな地図で、詳
細地図とは縮尺の小さな地図のこと
です。地図の縮尺は1/2048万、1/1024万、
1/512万、1/256万、1/128万、1/64万、
1/32万、1/16万、1/8万、1/4万、
1/2万、1/1万、1/5000です。

測位

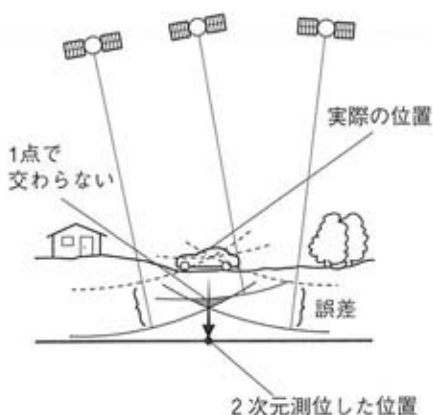


3個以上のGPS衛星からの電波を受信
して、自車の現在地を測定すること
です。本機では、現在地画面の左上隅に
表示する「GPS」マークの色により衛
星の状況を表示しています。

電波の受信状況によって「GPS」マ
ークの色が変化します。

測定不可能な場合	青色
2個受信した場合	黄色
3個以上受信した場合	緑色

2次元測位と3次元測位



振動ジャイロセンサー

GPSは3点測量の原理にしたがって位置を計算しています。

1個の衛星から電波を受信するとその衛星との距離がわかり、3個の衛星から受信すると現在地が測位できます。

しかし、実際にはGPS衛星およびナビユニットに誤差があるので、3個のGPS衛星からの電波しか受信できないときには、緯度と経度の2次元で測位しています。この場合は精度が低くなります。

また、4個以上のGPS衛星からの電波を受信したときは、緯度、経度、高度の3次元で測位しています。3次元測位は2次元測位より精度が上がり、自車位置の表示の誤差も少なくなります。

走行中に右や左にどれだけ曲がったかを電氣的に検出するセンサーです。本機の自立航法では、このセンサーが非常に重要な役割を果たしています。

こんなメッセージが表示されたときは

メッセージ	メッセージが表示されるとき	処置方法
走行中は操作できません	走行中に設定や検索などのメニュー操作をしようとしたとき。	車を安全な場所に停車させてから操作を行ってください。
これ以上登録できません 消去してからお使い下さい	メモリ地点の登録数が100カ所のときに、さらに登録しようとしたとき。	消してもよいメモリ地点を消してから登録してください。 (81ページ参照)
自宅が登録されていません メニューから登録できます	自宅が登録されていないときに「自宅に帰る」を押したとき。	自宅を登録してからお使いください。 (83ページ参照)
該当する番号が検索できません 確認後、修正して下さい	電話番号で地図を呼び出すとき、入力された番号が登録されていないなどの原因で検索できなかった場合。	電話番号を再度入力・検索してもできない場合は、他の方法で地図を呼び出してください。(29ページ参照)
メモリ地点が登録されていません メモリ地点を登録してから お使い下さい	メモリ地点が登録されていないときに、「メモリ地点の修正・消去」などを選んだときや「メモリ地点で指定する」を選んだ場合。	メモリ地点を登録してから、お使いください。 (73ページ参照)
この縮尺では位置が特定できません 詳細な地図に切り替えます	800mスケールより広域の地図で目的地やメモリ地点を設定しようとしたとき。	地点の登録はできるだけ詳細な地図(50m~800mスケール図)で行ってください。 (27ページ参照)
目的地が設定されていません 目的地を設定してから お使い下さい	目的地が設定されていないときに、「ルート変更」を選んだ場合。	目的地を設定してからお使いください。 (41ページ参照)

故障とお考えになる前に

次のことを確認してください。それでも具合が悪い場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

症状	確認項目
画面が表示しない場合	ヒューズ切れが考えられます。 (ヒューズの位置は、車両の取扱書を参照してください。)
ナビゲーションの画面が表示されない場合	販売店にご相談ください。
自車を移動させても地図がスクロールしない場合	現在地表示になっていますか？ →「基本操作」を参照して現在地画面にすると地図がスクロールします。
自車マークが表示されない場合	現在地表示になっていますか？ →「基本操作」を参照して現在地画面にすると自車マークが表示されます。
目的地や曲がる交差点などに近づいても音声案内が行われない場合	・案内中になっていますか？ →「ナビゲーション案内」を参照して確認してください。 ・案内音量が最小または消音になっていませんか？ →「ナビゲーション案内」を参照して、音量レベルを確認してください。
ディスプレイの画面中に小さい斑点や輝点がある	液晶特有の現象で故障ではありません。
目的地設定後に走行してもルート案内が行われない場合	・案内中止になっていませんか？ →「ナビゲーション案内」を参照して確認してください。
案内中にもかかわらず、案内音声が出ない場合	・音量が最小または消音になっていませんか？ →「ナビゲーション案内」を参照して、音量レベルを確認してください。 ・音量が最小になっていないのに音声が出ない場合は販売店にご相談ください。

主な仕様

〈GPSアンテナ〉

寸法	: 52×56×14 (mm)
重量	: 125 (g)
供給電源電圧	: +5.0 (V)
消費電流	: 19 (mA) 以下
作動温度	: -30~+80 (℃)
保存温度	: -40~+95 (℃)

製品の仕様および外観等の変更により、本書の内容が本機と一致しない場合がありますのでご了承ください。

索引

五十音順

ア

案内を開始、中止	49
迂回ルート	56,62
オプション機能	108
音声案内について	52

カ

ガイド情報	91,100
拡大画面	50,51,53,64
カーソル移動	22
広域	26,48,130,132
誤差	63,65,124,125,131

サ

再探索	15,47,56,59 60,62,63,129
市街図	108~110
自車位置マーク	21
施設ランドマーク	15,25,88~91, 100,108,113,114

自動再探索	15,63
自動スクロール	26
車線案内	50,51
詳細	12,26,41,48,57,74,80,88, 98,99,100,108,119,130,132
自立航法	125,130,131
振動ジャイロセンサー	125, 130,131
推奨ルート	41,46,56
全ルート図	46~49, 52,56~59,67
全ルート探索	56,61,63
測位	16,21,22,119, 124,125,127,130,131

タ

他モード案内	52,63,69
地域詳細版CD-ROM	15,32,108
地図スケール	21
地図ディスク	12,15,19, 52,96,127

地図データベース	12
地点検索機能	26,29,41,43, 73,74,83,110
直線距離表示	22
デモンストレーション	48
到着予想時刻表示	15,50
時計を表示する	120

ナ

残り距離表示	51
ノースアップ表示	21,27

ハ

ハイウェイモード画面	63~66
左画面	65
フロントワイド表示	28
平均車速	63,65,68
別道路探索	56,62
ヘディングアップ表示	21,27
方位マーク	21

マ

マップマッチング	63,125
マーク表示	65,90,115
道のり距離表示	50
メモリ地点	24,29,30,34,37,43, 55,72~77,79~85,132
目的地の設定	79

ヤ

有料道路優先ルート	46,56
料金表示について	52
ルート案内について	50,128
ルート探索条件	46

ワ

ワンタッチルート探索機能	14
--------------	----

アルファベット/数字

G

GPS	16,21,22,119, 124,127,130,131
GPSアンテナ	17,124,134

数字

2画面表示	50
-------	----

MEMO



オーディオ・テレビの操作

ラジオ、MD、CD、TV等の操作方法



MEMO

目次

SECTION I | ご使用上の注意 141

この章では、ぜひ守っていただきたいことについて説明しています。

SECTION II | 基本操作 151

この章では、基本的な操作について説明しています。

SECTION III | オーディオの使い方 160

この章では、ラジオ、MD、CDなどの使い方について説明しています。

SECTION IV | テレビの使い方 175

この章では、テレビの使い方について説明しています。

SECTION V | ご参考に 181

この章では、知っておいていただきたいことについて説明しています。



MEMO

SECTION



ご使用上の注意

ここでは、ぜひ守っていただきたいことについて説明しています。

ご使用になる前に	142
C Dについて	144
MDについて	147
テレビについて	148
アンテナのお手入れについて	149
本機のお手入れについて	149



ご使用上の注意

ここでは、ぜひ守っていただきたいことについて説明しています。

ご使用になる前に

ワンポイント

走行中のオーディオ操作は安全運転に支障がないように十分注意して行ってください。
また、車外の音が十分聞こえる音量でお楽しみください。



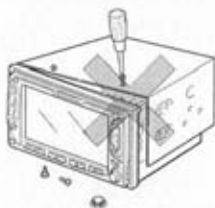
交通事故の原因となります。

走行中運転者はテレビの操作を極力しないでください。
また、車外の音が十分聞こえる音量でお楽しみください。



交通事故の原因となります。

分解、改造はしないでください。



本機内部は、精密な構造になっていますので、万一不具合が生じた場合にはお買い上げの販売店にご相談ください。

モニター収納時指などを差し込まないように注意してください。



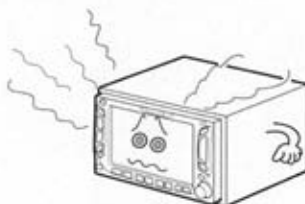
ケガをしたり、故障の原因となります。

湿気に注意してください。



本機内に水が入ると思わぬ故障の原因になります。とくに洗車時には注意してください。

故障したままの使用は禁止！
煙、変な音、変なにおい



こんなときはすぐにオーディオの電源をOFFにしてください。

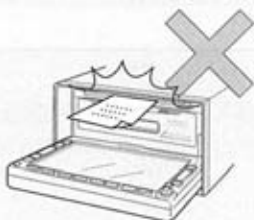
ワポイント

モニターの上にコップや缶など異物を置かないでください。
また、モニターを倒したままにしないでください。



故障の原因となります。

CD差し込み口にはCD以外のものを絶対に入れないでください。



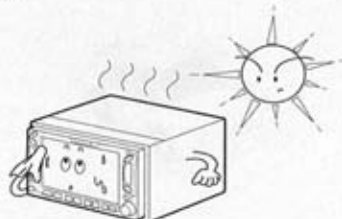
故障の原因となります。

モニターに強い力を加えたり、液晶パネルを押したりしないでください。



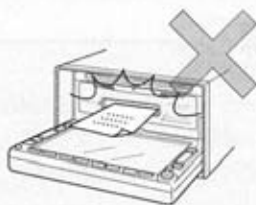
故障の原因となります。

車内温度にご注意！
夏期は車内温度が高くなりますので、車内の温度を下げてからお使いください。



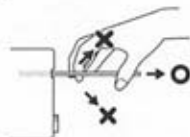
故障の原因となります。

MD差し込み口にはMD以外のものを絶対に入れないでください。



故障の原因となります。

本機からCDを取り出すときは水平方向に引き出してください。上側に強く引き出さないでください。下側にも強く押しながら引き出さないでください。



CDに傷がつき、音とびをするおそれがあります。

ワンポイント

激しい振動をあたえないで！
悪路を走行中、激しく振動した場合、
音とびをすることがあります。



このようなときは、路面のよい道路に
出てからご使用ください。

結露現象について

寒いときや雨降りのときは、車内のガ
ラスが曇るように、デッキ内部にも露
(水滴)が生ずることがあります。



この場合、音がとんだり、再生が停止
したりしますので、しばらくの間、換
気または除湿してからご使用ください。

CDについて

ワンポイント

- プレーヤー内部を保護するため、異常が生じたときは自動的にプレーヤーの機能が止まります。画面に出たメッセージにしたがって操作しても動かないときは、故障の恐れがありますのでお買い上げの販売店にご相談ください。
- 本機は、右のマークのついたCD以外は使用できません。
CD-R (CD-Recordable) / CD-RW (CD-Rewritable)
には対応していません。
- 悪路走行などで激しく振動した場合、音とびをすることがあります。



ワンポイント

CDの取扱いについて

- CDは直射日光をさけ、必ずケースにいれて保管してください。CDがそり、使用できなくなるおそれがあります。



- 記録面はもちろん、レーベル面にも紙テープを貼らないでください。故障の原因となります。



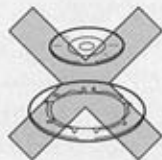
- ひびがはいったCDやそりが大きいCDは、使用しないでください。故障の原因となります。



- 記録面に触れないように持ってください。(虹色に光っている面) CDが汚れ、音とびをすることがあります。



- 本機では8cmCDをアダプターなしで再生することができます。アダプターを付けてディスクを再生すると、誤動作することがありますので使用しないでください。



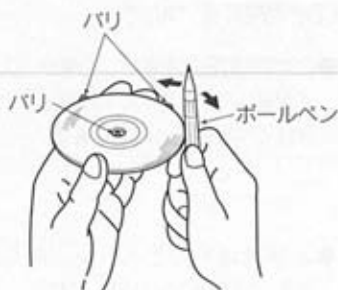
- 汚れたCDを使用するとCDに傷がつき、音とびをすることがあります。CDが汚れたときは、市販のコンパクトディスク・クリーナーでCDの内側中心から外側方向へ軽く拭きとってください。



ワンポイント

新しいCDについて

- 新しいCDをご使用になると、CDのセンターホールや外周部に“バリ”があることがあります。“バリ”がついているときは、ボールペンなどで取り除いてからご使用ください。“バリ”がついているCDを使用すると、“バリ”の破片がCDの信号面に付着し、音とびをする場合があります。



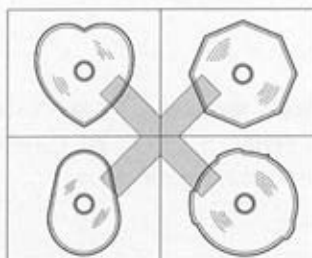
レンタルCDについて

- CDにセロハンテープやレンタルCDのラベルなどの糊がはみ出したり、剥がした痕があるものはお使いにならないでください。そのままCDプレーヤにかけると、CDが取り出せなくなったり、故障する原因となることがあります。



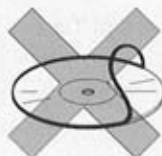
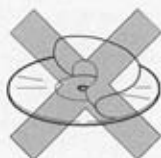
特殊形状CDについて

- ハート型や八角形など特殊形状のCDは、演奏できません。機器の故障の原因となりますので、ご使用にならないでください。



CDアクセサリについて

- 音質向上やCD保護用として市販されているアクセサリ（スタビライザー、保護シールなど）は使用しないでください。CDの厚さや外形寸法が変わるため、故障の原因となる場合があります。
- 音質向上や防振効果を高めるCDの保護用として市販されているアクセサリ（CDリング・プロテクター）は使用しないでください。内部ではずれて再生できなくなったり取り出せなくなるため、故障の原因となる場合があります。



ツボポイント

- プレーヤー内部を保護するため、異常が生じたときは自動的にプレーヤーの機能が止まります。画面に出たメッセージにしたがって操作しても動かないときは、故障の恐れがありますのでお買い上げの販売店にご相談ください。

MDの取り扱いについて

- いつもよい音を楽しむため、定期的にカートリッジの表面についたホコリやゴミなどを乾いた布で拭き取ってください。



- ラベルがはがれていたり、ネームテープが貼ってあるMDは使用しないでください。



- 直射日光や湿気の多いところをさけて保管してください。MDがそり、使用できなくなります。



- シャッターを手であけたり、記録面に触れないように持ってください。MDが汚れ、音とびをすることがあります。



- ミニディスクを長時間本機に入れたままにしないでください。また取り出したミニディスクは、ミニディスク専用ケースに入れて保管してください。

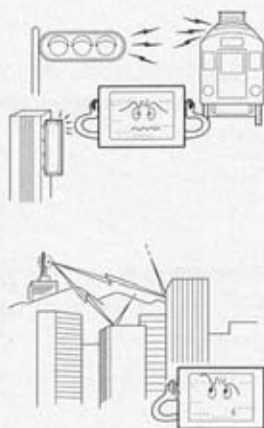


ポイント

- 液晶テレビは斜め方向から見ると画面が白っぽく見えたり、黒っぽく見えたりすることがあります。
- 太陽の光などの外光が表示部にあたると画面が見えにくくなります。
- バッテリー交換やヒューズ交換などでバッテリーとの接続が断たれたときは、セットしたチャンネルの記憶は全て消去されます。

車載テレビの受信は受信場所によって、電波の強さがかわったり、障害物などの影響により最良な受信状態を維持することが困難な場合もあります。この関係の主な例を以下に説明します。

- 電車の架線、高圧線、信号機、ネオンサインなどの近くで受信すると、画像が乱れたり雑音が入る場合があります。
- 電波の特性上、建物や山などが障害物となって受信状態が悪くなることがあります。
- ラジオ放送やアマチュア無線の送信用アンテナの近くで受信すると、画像が乱れたり雑音が入る場合があります。
- トンネル内にはいると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。
- 放送局から遠ざかると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。



アンテナのお手入れについて

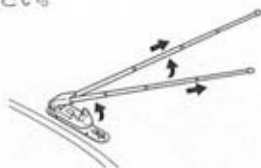
ワンポイント

- アンテナ取り付けねじは時々点検し、ゆるみのある場合は締めなおしてください。
- アンテナ本体及びケーブルをアルコール、ベンジン、シンナー、ガソリン等揮発性のものでふかないでください。
- アンテナエレメントにゴミ等が付着した場合（アンテナのエレメントがスムーズに伸縮しなくなった場合）は、ねり状ワックス等で磨いてください。

アンテナについて

- テレビを見られるときはエレメントは引き伸ばしてください。

- 受信状態が良くなる角度に調整してください。



- トランクドアやバックドアを開けたときに、エレメントが車両（ボディ）に当たらないような角度にしてください。



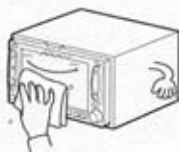
- エレメントを縮めるには太い部分から順番に収納してください。先端は細いのでていねいに扱ってください。

本機のお手入れについて

ワンポイント

- 汚れをおとすときは、柔らかい布（シリコンクロスなど）をお使いください。

汚れがひどいとき、水でうすめた台所用洗剤にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いた布でしあげる。



液晶パネルは傷つきやすいのでご注意ください。

化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

- ベンジンやシンナーなどの揮発性のある薬品は使用しないでください。



変質したり、塗装がはげることがあります。

MEMO

SECTION

II

基本操作

ここでは、基本的な操作について説明しています。

●電源の入れ方、主音量の調整	152
電源の入れ方	152
主音量の調整	152
●調整モードについて	153
●音質の調整	154
音量バランスを調整する	155
音楽に合わせた音質にする	155
●画質の調整	156
明るさ・コントラストを調整する	157
色合い・色の濃さを調整する	157
画面サイズを選択する	158
画面のみ消す	158
ライト点灯中に昼画面にする	159



基本操作

ここでは、基本的な操作について説明しています。

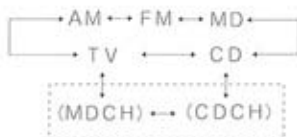
エンジンスイッチがONまたはACCのとき使用できます。

電源の入れ方、主音量の調整

電源の入れ方

 を押すか  または  を押します。

- モードの流れ (6ページを参照)



パワースイッチ



電源を切るときは  を押します。

ワンポイント

電源を切り、再び電源を入れると直前のモード（ソース）から始まります。

主音量の調整

音量スイッチで調整します。

音量スイッチ



(+側) : 大きくなる (UP)
(-側) : 小さくなる (DOWN)

押すと1ステップづつ音量が変わります。
長く押していると、手を放すまで音量が変わり続けます。

DOWN

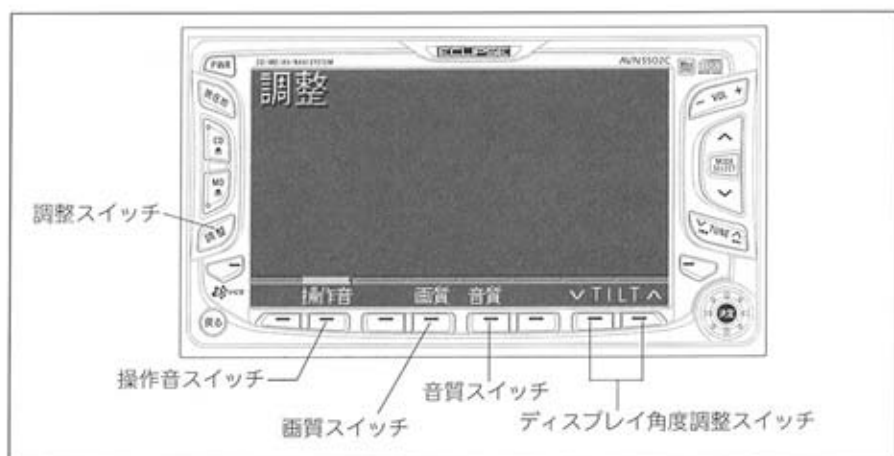


UP

ワンポイント

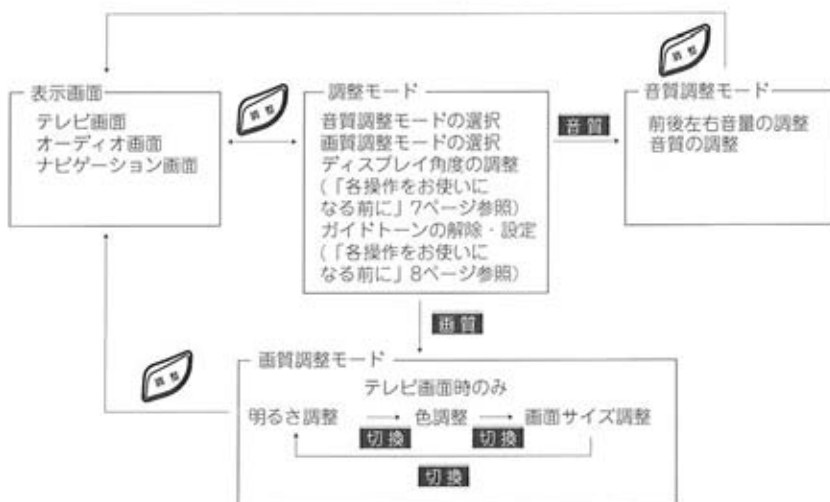
音量がMAX (MIN) までいきますと、それ以上のUP (DOWN) はできません。

調整モードについて



調整モードでは音質／画質調整モードの選択やディスプレイ角度の調整ができます。

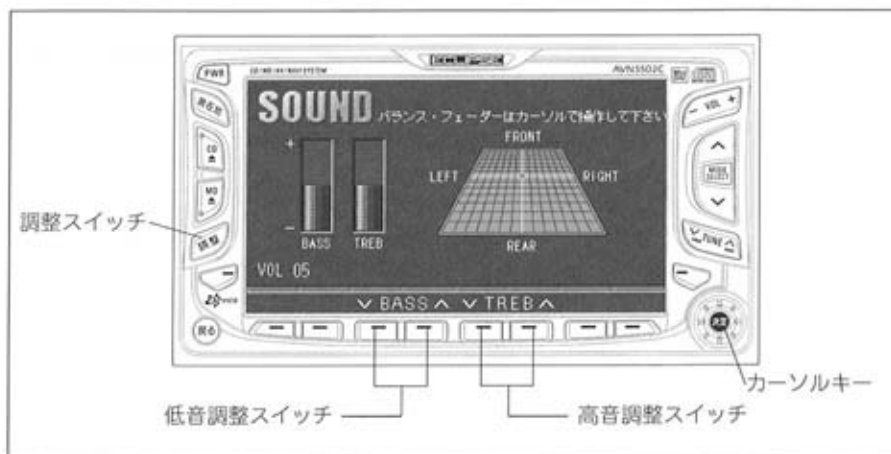
を押して調整モード画面を呼び出し、各モードを切り替えて調整します。




ポイント

オーディオ機能停止（オーディオ電源オフ）時は **音質** が表示されません。
また、画面消操作時（画面のみ消す 参照 158 ページ）は **画質** が表示されません。

音質の調整



音質調整モードでは前後左右音量と音質の調整ができます。


 を押して、音質調整モード画面を呼び出し **音質** を押して音質調整モードを選択します。

ワンポイント

オーディオ機能停止（オーディオ電源オフ）時は、**音質** が表示されません。

音量バランスを調整する

前後左右のスピーカーの音量バランスを調整することができます。

- ① 音質調整モード画面を選択します。
- ② カーソルキーを押して、前後左右の音量を調整します。
- ③  を押します。

音質調整モードを終了します。



音楽に合わせた音質にする

いま聞いている曲をお好みの音質に調整することができます。


- ① 音質調整モード画面を選択します。
- ② **▼ BASS ▲** または **▼ TREB ▲** で低音、高音の調整をします。

● 低音

- ▼ BASS ▲**
- ▼ : 低音を弱める
 - ▲ : 低音を強める

● 高音

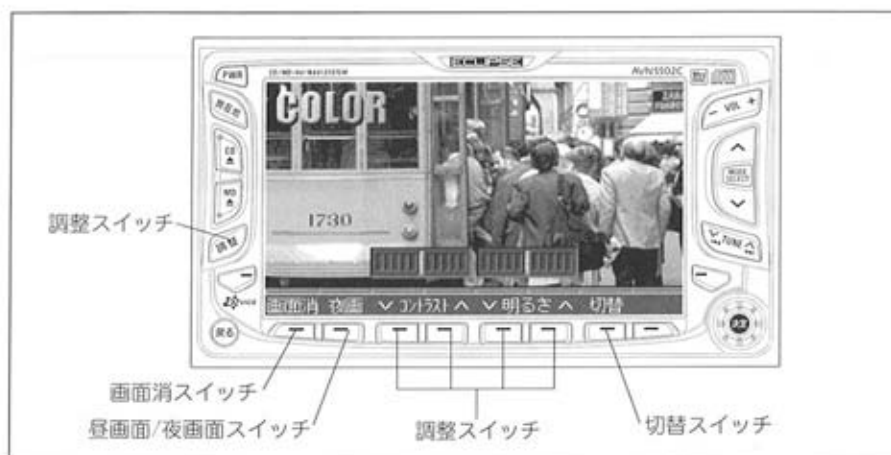
- ▼ TREB ▲**
- ▼ : 高音を弱める
 - ▲ : 高音を強める

- ③  を押します。

音質調整モードを終了します。



画質の調整



画質調整モードでは、画面のコントラストや明るさ、色などを自分の好みに合わせて調整することができます。

画質調整はオーディオ/テレビそれぞれのモードで行い、調整値は独立して記憶します。

調整項目	オーディオ	テレビ
コントラスト	○	○
明るさ	○	○
色合い	—	○
色の濃さ	—	○
画面サイズ	—	○
昼画・夜画	○	○

調整 を押して調整モード画面を呼び出し、**画質** を押して画質調整モードを選択します。さらに、**切替** で各モード（明るさ、色、画面サイズ）を切り替えて調整します。


ワンポイント

- 画面消操作時（画面のみ消す 参照 158 ページ）は、**画質** が表示されません。
- ライト消灯中、画面上には夜画（昼画）は表示されません。

明るさ・コントラストを調整する

- ① 明るさ調整画面を選択します。
- ② **▽コントラスト△** または **▽明るさ△** を押して、コントラスト・明るさの調整をします。

▽コントラスト△	▽ : 鮮明度が下がる
	△ : 鮮明度が上がる
▽明るさ△	▽ : 画面が暗くなる
	△ : 画面が明るくなる

- ③  を押します。

画質調整モードを終了します。




色合い・色の濃さを調整する

(この調整はテレビモードのみです。)

- ① 色調整画面を選択します。
- ② **▽色あい△** または **▽色のこさ△** を押して、色合い・色の濃さの調整をします。

▽色あい△	▽ : 色が赤っぽくなる
	△ : 色が緑っぽくなる
▽色のこさ△	▽ : 色が薄くなる
	△ : 色が濃くなる

- ③  を押します。

画質調整モードを終了します。




画面サイズを選択する

(この調整はテレビモードのみです。)

通常のテレビ番組や映画を見るときなどにお好みの画面サイズの選択ができます。

- ① 画面サイズ調整画面を選択します。
- ② **ワイド1** または **ワイド2** を押します。

表示	表示内容
ワイド1	横方向のみ均等に拡大(引き伸ばし)して表示します。
ワイド2	上下左右方向に拡大して表示します。

- ①  を押します。

画質調整モードを終了します。

●ワイド1



●ワイド2





画面のみ消す

- ①  を押します。
- ② **画面消** を押します。

音声はそのまま、画面だけが消えます。

また、もとに戻すときはモードスイッチ

( または ) を押すと解除されます。



ライト点灯中に昼画面にする

初期状態では、画面を見やすくするためにライト（車幅灯、尾灯）の点灯・消灯に連動して昼画面表示と夜画面表示に切り替わる設定になっています。ライト点灯中でも強制的に昼画面にしたいときは以下の操作をしてください。

- ① 画質調整モード画面を選択します。

明るさ・色・画面サイズいずれの画面でも操作できます。

- ② **昼画** を押します。

画面が明るくなり昼画面になります。

夜画 を押すと、もとに戻ります。

- ③ **設定** を押します。

画質調整モードを終了します。

- ライト消灯時



- ライト点灯時



ここでは、ラジオ、MD、CDなどの使い方について説明しています。

ラジオの使い方	162
ラジオの聞き方	162
聞きたい放送局を選局する	162
放送局を記憶させる	163
エリアスイッチについて	164
ラジオを止める	165
● MDプレーヤーの使い方	166
MDの聞き方	166
聞きたい曲を選曲する	166
早送り・早戻しする	167
聞きたい曲を探す	167
同じ曲を繰り返して聞く	167
曲の順番をランダムに聞く	167
MDを止める	167
● CDプレーヤーの使い方	168
CDの聞き方	168
聞きたい曲を選曲する	168
早送り・早戻しする	168
聞きたい曲を探す	169
同じ曲を繰り返して聞く	169
曲の順番をランダムに聞く	169
CDを止める	169

● C Dチェンジャーの使い方	170
C Dの聞き方	170
聞きたい曲を選曲する	170
早送り・早戻しする	170
聞きたいC Dを選ぶ	170
チェンジャー内の全C Dから聞きたい曲やC Dを探す	171
聞きたい曲や同じC Dを繰り返し聞く	171
曲の順番をランダムに聞く	171
C Dを止める	171
● M Dチェンジャーの使い方	172
M Dの聞き方	172
聞きたい曲を選曲する	172
早送り・早戻しする	172
聞きたいM Dを選ぶ	172
チェンジャー内の全M Dから聞きたい曲やM Dを探す	173
聞きたい曲や同じM Dを繰り返し聞く	173
曲の順番をランダムに聞く	173
M Dを止める	173



オーディオの使い方

ここでは、ラジオ、MD、CDなどの使い方について説明しています。

ラジオの使い方



ラジオの聞き方

または を押し、ラジオモードを選択します。

聞きたい放送局を選局する

● 通常の選局

- ① を押します。

押すごとに1ステップずつUP/DOWNします。

(1ステップはAM9kHz、FM0.1MHzです。)

(ハ側)：周波数UP (高く)
(V側)：周波数DOWN (低く)

● 自動選局

- ① をピーツ (BEEP音) と音がするまで押し続けます。

現在、画面に表示されている周波数に一番近い放送局を、自動的に選局して受信したところで止まります。途中で解除したいときは、もう一度押すと解除します。

ポイント

受信電波の弱い地域では、放送局を自動的に選局することができないことがあります。


放送局を記憶させる

放送局を記憶させるには2つのモード
マニュアルプリセットモード（手動）
オートプリセットモード（自動）
があり、それぞれのモードは独立して
います。

● マニュアルプリセットモード（手動） での記憶

- ① "AUTO PRESET" が画面表示
されていないことを確認します。

表示されているときは **AUTOP** を押すと、
オートプリセットモードからマニュアル
プリセットモードに切り替わります。

- ②  で記憶させたい放送局を選び
ます。

- ③ 記憶させたいプリセットスイッチを
ピーツ（BEEP音）と音がするまで
押し続けます。


放送局（周波数）が記憶されます。以後、
プリセットスイッチを押して選局できる
ようになります。

● オートプリセットモード（自動）での 記憶

- ① **AUTOP** をピーツ（BEEP音）と音が
するまで押し続けます。

ピーツ（BEEP音）と音がすると自動的に
選局を始め、ビップ（BEEP音）と音が
すると自動選局が終了し記憶します。また、
新しくオートプリセットをおこなうと、以前
にオートプリセットで記憶していた放送局
はすべて消去され新しくオートプリセット
した放送局が記憶されます。

● オートプリセットモードで記憶させた 放送局の変更

- ①  で記憶させたい放送局を選び
ます。

- ② 記憶させたいプリセットスイッチを
ピーツ（BEEP音）と音がするまで
押し続けます。

● プリセットスイッチ選局

- ① 記憶されているプリセットスイッチを
押して選局できます。

ワンポイント

- 受信電波の弱い地域ではオートプリセットでの自動受信ができないことがあります。
- 同じ放送局からの受信でも、チューニングスイッチで記憶した放送局とオートプリセットスイッチで記憶した放送局は一致しないことがあります。
- オートプリセットスイッチを同じ場所で繰り返し操作しても、受信電波の状態により、記憶される放送局が異なることがあります。
- 受信感度の良い放送局を周波数の低い順に6局まで自動的に記憶します。
- 受信できた放送局が6局未満のとき、残りのプリセットスイッチには何も記憶されません。

エリアスイッチについて

① エリア を押します。

表示されている放送局を選ぶときは、該当する周波数の表示されているプリセットスイッチを押します。

また、**エリア** を押すごとに放送局エリアが切り替わります。自分のいるエリアを選択してください。



●エリアの流れ



●エリアの対象地区

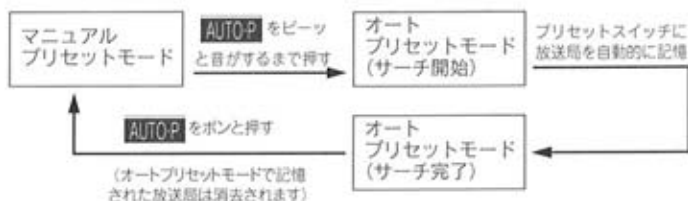
エリア名	対象となる都道府県
北海道	北海道
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、山梨、長野
中部	岐阜、愛知、三重、富山、石川、福井、静岡
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口
四国	徳島、香川、愛媛、高知
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

プリセットモード操作

マニュアルプリセットモードで記憶させた放送局は、その後オートプリセットモードで記憶させても、記憶されています。ふだんお聞きになる放送局をマニュアルプリセットしておけば、旅先などでオートプリセットを使用された場合でも、簡単なボタン操作でマニュアルプリセットのメモリーが呼び出せます。

オートプリセットモードからマニュアルプリセットモードに戻すには
オートプリセット動作中または動作後に **AUTO P** を押すと、プリセットメモリーは
オートプリセット動作前の状態に戻ります。

(このときオートプリセットモードで記憶された放送局は消去されます。) オート
プリセットモードからマニュアルプリセットモードへの切り替えは下記になります。

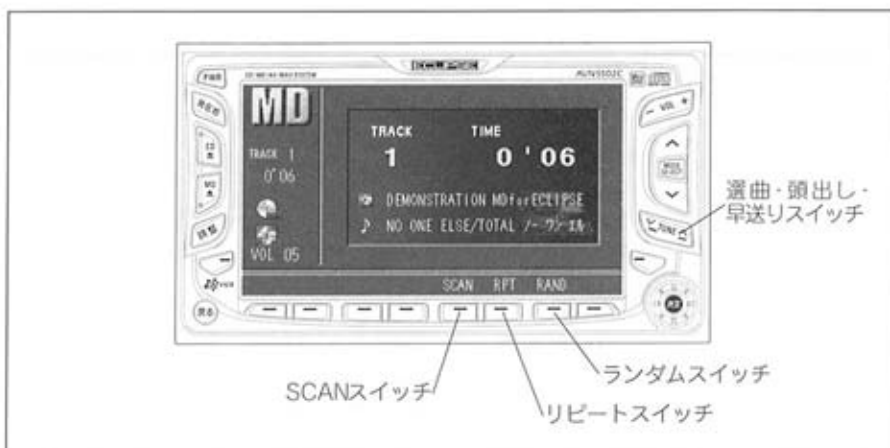


ラジオを止める

- ① **PWR** を押します。

もう一度押すと、電源を切る前の受信
放送局 (周波数) が再受信されます。

MDプレーヤーの使い方



ワンポイント

MDにタイトルや曲名などが記録されているとき、それらを表示します。
また、表示文字数はアルファベット・カタカナ・記号の半角文字では最大26文字、漢字・ひらがなの全角文字では最大13文字まで表示します。

MDの聞き方

MD差し込み口にMDを差し込むと自動的に再生を始めます。

また、MDが差し込まれているときに または でMDモードを選択すると再生を始めます。

聞きたい曲を選曲する

聞きたい曲の頭出しができます。

- ① を押します。

(ハ側) : 次曲を選ぶとき
 (V側) : 前曲を選ぶとき

聞きたい曲がいま聞いている曲より後ろにあるときは を押し、前にあるときは を押します。また、表示部にいま選ばれている曲番が表示されます。

早送り・早戻しする

いま聞いている曲を早送り・早戻しすることができます。

- ①  をピーツ（BEEP音）と音がするまで押し続けます。

（ハ側）：曲を進めるとき
（V側）：曲を戻すとき

ピーツ（BEEP音）と音がすると早送り(早戻し)モードに切り替わり、スイッチから手を離すまで早送り(早戻し)します。

聞きたい曲を探す

- ① **SCAN** を押します。

全曲の始めの10秒間だけ順に再生します。希望曲になったら、もう一度 **SCAN** を押すとその曲で再生を続けます。

同じ曲を繰り返して聞く

- ① **RPT** を押します。

一度 **RPT** を押すと、解除するまで繰り返します。もう一度 **RPT** を押すと解除されます。

曲の順番をランダムに聞く


- ① **RAND** を押します。

一度 **RAND** を押すと、解除するまでランダム再生します。もう一度 **RAND** を押すと解除されます。

ワンポイント

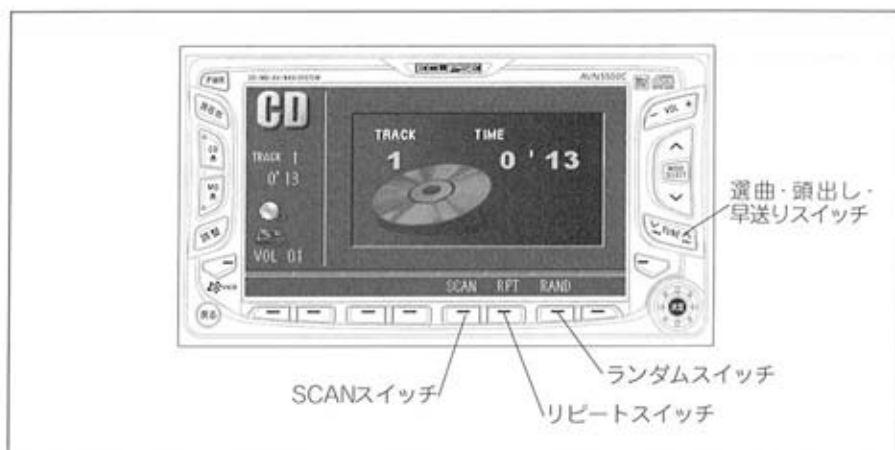
ランダム選曲は曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めているので、同じ曲が何度も再生されることがあります。

MDを止める

- ①  を押します。

もう一度押すと再生が再開されます。

CDプレーヤーの使い方



CDの聞き方

CD差し込み口にCDを差し込むと自動的に再生を始めます。

また、CDが差し込まれてるときに または でCDモードを選択すると再生を始めます。

聞きたい曲を選曲する

聞きたい曲の頭出しができます。

- ① を押します。

(ハ側) : 次曲を選ぶとき
 (V側) : 前曲を選ぶとき

聞きたい曲がいま聞いている曲より後ろにあるときは を押し、前にあるときは を押します。また、表示部にいま選ばれている曲番が表示されます。

早送り・早戻しする

いま聞いている曲を早送り・早戻しすることができます。

- ① をビーツ（BEEP音）と音がするまで押し続けます。

(ハ側) : 曲を進めるとき
 (V側) : 曲を戻すとき

ビーツ（BEEP音）と音がすると早送り(早戻し)モードに切り替わり、スイッチから手を離すまで早送り(早戻し)します。

聞きたい曲を探す

- ① **SCAN** を押します。

全曲の始めの10秒間だけ順に再生します。希望曲になったら、もう一度 **SCAN** を押すとその曲で再生を続けます。

同じ曲を繰り返して聞く

- ① **RPT** を押します。

一度 **RPT** を押すと、解除するまで繰り返します。もう一度 **RPT** を押すと解除されます。

曲の順番をランダムに聞く

- ① **RAND** を押します。

一度 **RAND** を押すと、解除するまでランダム再生します。もう一度 **RAND** を押すと解除されます。

ワンポイント

ランダム選曲は曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めているので、同じ曲が何度も再生されることがあります。

CDを止める

- ① **PREV** を押します。

もう一度押すと再生が再開されます。

CDチェンジャーの使い方

オプションのCDチェンジャーを取付けられているとき



CDの聞き方

または を押し、CDチェンジャーモードを選択します。

聞きたい曲を選曲する

「CDプレーヤーの使い方」
(168ページ) を参照してください。

早送り・早戻しする

「CDプレーヤーの使い方」
(168ページ) を参照してください。

聞きたいCDを選ぶ

チェンジャーの中から聞きたいCDを選ぶことができます。

- ① **DISC A** または **VDISC** を押します。

DISC A : 次のCDを選ぶとき

VDISC : 前のCDを選ぶとき

希望のCDがいま聞いているCDより後ろにあるときは **DISC A** を押し、前にあるときは **VDISC** を押します。また、表示部にいま選ばれているCDが表示されます。

チェンジャー内の全CDから聞きたい曲やCDを探す

● 聞きたい曲を探す

① **SCAN** を押します。

いま聞いているCDの全曲の始めの10秒間だけ順に再生します。希望曲になったら、もう一度 **SCAN** を押すとその曲で再生を続けます。

● 聞きたいCDを探す

① **SCAN** をピーツ（BEEP音）と音がするまで押し続けます。

SCAN から **DISCAN** 表示に切り替わり、CDチェンジャー内全CDの1曲目の始めの部分を10秒間だけ順に再生します。希望するCDになったら、もう一度 **DISCAN** を押すとそのまま再生を続けます。

聞きたい曲や同じCDを繰り返し聞く

● いま聞いている曲を繰り返し再生する

① **RPT** を押します。

もう一度 **RPT** を押すと解除されます。

● いま聞いているCDを繰り返し再生する

① **RPT** をピーツ（BEEP音）と音がするまで押し続けます。

RPT から **DRPT** 表示に切り替わります。一度設定すると解除するまで繰り返します。もう一度 **DRPT** を押すと解除されます。

曲の順番をランダムに聞く

● いま聞いているCDの中からランダムに聞く

① **RAND** を押します。

もう一度 **RAND** を押すと解除されます。

● チェンジャー内全CDの中からランダムに聞く

① **RAND** をピーツ（BEEP音）と音がするまで押し続けます。

RAND から **DRAND** 表示に切り替わります。一度設定すると解除するまで繰り返します。もう一度 **DRAND** を押すと解除されます。

ワンポイント

ランダム選曲は曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めています。このため、同じ曲が何度も再生されることがあります。

CDを止める

① **FWR** を押します。

もう一度押すと再生が再開されます。

MDチェンジャーの使い方



オプションのMDチェンジャーを取付けられているとき



ポイント

MDにタイトルや曲名などが記録されているとき、それらを表示します。
また、表示文字数はアルファベット・カタカナ・記号の半角文字では最大26文字、漢字・ひらがなの全角文字では最大13文字まで表示します。


MDの聞き方



 または  を押し、MDチェンジャーモードを選択します。

聞きたい曲を選曲する


聞きたい曲の頭出しができます。

- ①  を押します。

 (ハ側) : 次曲を選ぶとき
(V側) : 前曲を選ぶとき

聞きたい曲がいま聞いている曲より後ろにあるときは  を押し、前にあるときは  を押します。また、表示部にいま選ばれている曲番が表示されます。

早送り・早戻しする

- ①  をピーツ (BEEP音) と音がするまで押し続けます。

 (ハ側) : 曲を進めるとき
(V側) : 曲を戻すとき

ピーツ (BEEP音) と音がすると早送り (早戻し) モードに切り替わり、スイッチから手を離すまで早送り (早戻し) します。

聞きたいMDを選ぶ

- ① **DISC** または **VDISC** を押します。

DISC : 次のMDを選ぶとき

VDISC : 前のMDを選ぶとき

希望のMDがいま聞いているMDより後ろにあるときは **DISC** を押し、前にあるときは **VDISC** を押します。また、表示部にいま選ばれているMDが表示されます。

チェンジャー内の全MDから聞きたい曲やMDを探す

- 聞きたい曲を探す

- ① **SCAN** を押します。

いま聞いているMDの全曲の始めの10秒間だけ順に再生します。希望曲になったら、もう一度 **SCAN** を押すとその曲で再生を続けます。

- 聞きたいMDを探す

- ① **SCAN** をピーツ (BEEP音) と音がするまで押し続けます。

SCAN から **DISCAN** 表示に切り替わり、MDチェンジャー内全MDの1曲目の始めの部分を10秒間だけ順に再生します。希望するMDになったら、もう一度 **DISCAN** を押すとそのまま再生を続けます。

聞きたい曲や同じMDを繰り返し聞く

- いま聞いている曲を繰り返し再生する

- ① **RPT** を押します。

もう一度 **RPT** を押すと解除されます。

- いま聞いているMDを繰り返し再生する

- ① **RPT** をピーツ (BEEP音) と音がするまで押し続けます。

RPT から **DRPT** 表示に切り替わります。一度設定すると解除するまで繰り返します。もう一度 **DRPT** を押すと解除されます。

曲の順番をランダムに聞く

- いま聞いているMDの中からランダムに聞く

- ① **RAND** を押します。

もう一度 **RAND** を押すと解除されます。

- チェンジャー内全MDの中からランダムに聞く

- ① **RAND** をピーツ (BEEP音) と音がするまで押し続けます。

RAND から **DRAND** 表示に切り替わります。一度設定すると解除するまで繰り返します。もう一度 **DRAND** を押すと解除されます。

ワンポイント

ランダム選曲は曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めています。このため、同じ曲が何度も再生されることがあります。

MDを止める

- ① **POWER** を押します。

もう一度押すと再生が再開されます。

MEMO

ここでは、テレビの使い方について説明しています。

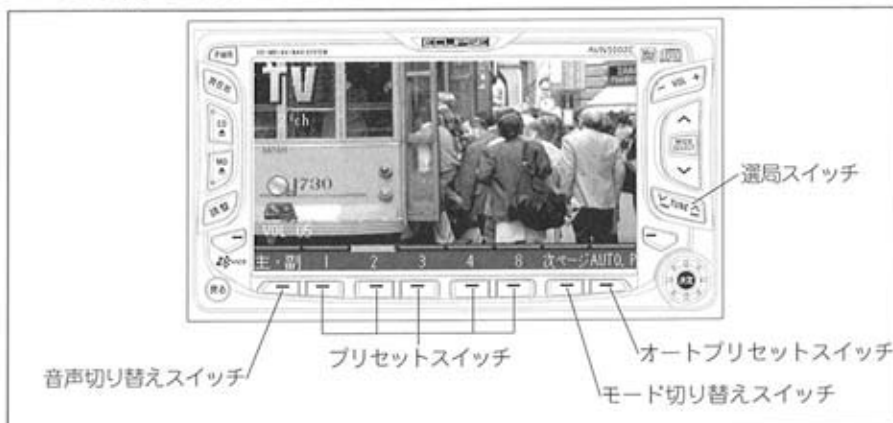
●テレビをご覧になる前に	176
テレビを見る	176
モードを切り替える	176
見たいチャンネルを選局する	177
放送局を記憶させる	178
音声多重放送を切り替える	179
テレビモードを終わる	179

テレビの使い方

ここでは、テレビの使い方について説明しています。

テレビをご覧になる前に

エンジンスイッチがONまたはACCで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみテレビをご覧になることができます。(走行中はテレビ画面を選択しても、音声だけしか聞こえません。)





ワンポイント

テレビモードに切り替えたとき、プリセットスイッチ等の情報は約6秒ほど表示されて消えます。プリセットスイッチのどれかを押すと再度、表示されます。

テレビを見る

 または  を押し、テレビモードを選択します。

モードを切り替える

- ① テレビのプリセットスイッチ表示には2つのモードがあり、 または  を押すとプリセットスイッチで選局できる放送局が変わります。(それぞれ5局ずつ選局できます)




ワンポイント


モードを切り替えても受信中のチャンネルは変わりません。

見たいチャンネルを選局する


● 通常選局

- ①  を押します。

押すごとに1ステップずつチャンネルがUP/DOWNします。

 (ハ側) : チャンネルUP (高く)
(V側) : チャンネルDOWN (低く)

● 自動選局

- ①  をビーツ (BEEP 音) と音がするまで押し続けます。

現在、画面に表示されているチャンネルに一番近い放送局を、自動的に選局して受信したところで止まります。途中で止めたいときはもう一度押すと解除されます。

ワンポイント

- プリセットスイッチ表示は2つのモードがあり1つのモードで5局の選局・2つのモードの合計で10局選局ができます。
- 受信電波の弱い地域では自動選局ができないことがあります。


放送局を記憶させる

放送局を記憶させるには2つのモード
マニュアルプリセットモード（手動）
オートプリセットモード（自動）
があり、それぞれのモードは独立して
います。

- マニュアルプリセットモード（手動）
での記憶

- ① "AUTO PRESET" が画面表示
されていないことを確認します。

表示されているときは **AUTO P** を押すと、
オートプリセットモードからマニュアル
プリセットモードに切り替わります。

- ②  で記憶させたい放送局を選び
ます。
- ③ 記憶させたいプリセットスイッチを
ピーツ（BEEP音）と音がするまで
押し続けます。


放送局（周波数）が記憶されます。以後、
プリセットスイッチを押して選局できる
ようになります。

- オートプリセットモード（自動）
での記憶

- ① **AUTO P** をピーツ（BEEP音）と音が
するまで押し続けます。

ピーツ（BEEP音）と音がすると自動的に
選局を始め、ピーツ（BEEP音）と音が
すると自動選局が終了し記憶します。また、
新しくオートプリセットをおこなうと、以前
にオートプリセットで記憶していた放送局
はすべて消去され新しくオートプリセット
した放送局が記憶されます。

- オートプリセットモードで記憶させた
放送局の変更

- ①  で記憶させたい放送局を選び
ます。
- ② 記憶させたいプリセットスイッチを
ピーツ（BEEP音）と音がするまで
押し続けます。

- プリセットスイッチ選局

- ① 記憶されているプリセットスイッチを
押して選局できます。

ポイント

- 受信電波の弱い地域ではオートプリセットでの自動受信ができないことがあります。
- 同じ放送局からの受信でも、チューニングスイッチで記憶した放送局とオートプリセットスイッチで記憶した放送局は一致しないことがあります。
- オートプリセットスイッチを同じ場所で繰り返し操作しても、受信電波の状態により、記憶される放送局が異なることがあります。
- 受信感度の良い放送局を周波数の低い順に10局まで自動的に記憶します。
- 受信できた放送局が10局未満のとき、残りのプリセットスイッチには何も記憶されません。

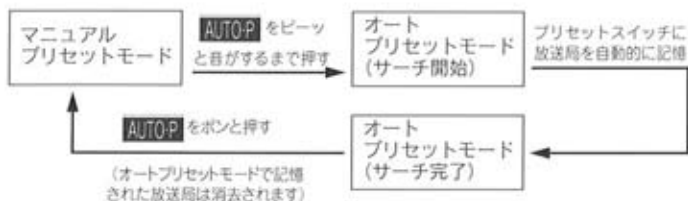
プリセットモード操作

マニュアルプリセットモードで記憶させた放送局は、その後オートプリセットモードで記憶させても、記憶されています。ふだんお聞きになる放送局をマニュアルプリセットしておけば、旅先などでオートプリセットを使用された場合でも、簡単なボタン操作でマニュアルプリセットのメモリーが呼び出せます。

オートプリセットモードからマニュアルプリセットモードに戻すには

オートプリセット動作中または動作後に **AUTO P** を押すと、プリセットメモリーはオートプリセット動作前の状態に戻ります。

(このときオートプリセットモードで記憶された放送局は消去されます。) オートプリセットモードからマニュアルプリセットモードへの切り替えは下記になります。



音声多重放送を切り替える

音声多重放送を受信しているときは、主音声や副音声だけを聞くこともできます。

- ① **主副** が表示されていることを確認します。
- ② **主副** を押すごとに、右図の順に切り替わります。



主音声 → 副音声 → 主・副音声
 MAIN SUB MAIN・SUB

テレビモードを終わる

- ① **POWER** を押します。

もう一度押すと、電源を切る前の受信放送局(チャンネル)が再受信されます。

MEMO

ここでは、知っておいていただきたいことについて説明しています。

●故障とお考えになる前に	182
●こんなメッセージが表示されたら	187
●アフターサービスについて	188
商品に関するお問い合わせ先	189
●仕様	190

ご参考に

ここでは、知っておいていただきたいことについて説明しています。

故障とお考えになる前に

本機の調子が悪いときは、修理を依頼する前に、次の項目を参考にチェックしてください。それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

次の表に従って調べていただき、なおらない時には必ず電源を切ってから、後の処置をしてください。

	症 状	原 因	処 置	参照 ページ
共通	音が出ない。 音が小さい。	音量が下がっていませんか。	音量を上げてください。	152
		フェダーやバランスが片寄った設定になっていませんか。	フェダー、バランスを適正な位置に調整してください。	155
		その他、音声信号配線の断線、スピーカの故障などが考えられます。	ご購入の販売店にて点検を行ってください。	—
	電源が入らない。	一度にたくさんの電装品を取り付けて電力不足になっていませんか。	ご購入の販売店にて点検を行ってください。	—
		その他、お車のバッテリーの消耗、電源、通信配線の断線、などが考えられます。	ご購入の販売店にて点検を行ってください。	—
	メモリした周波数や調整値が消えてしまう。	お車の定期点検などでバッテリーを外されたことはありませんか。	もう一度メモリし直してください。	163, 178
		一度にたくさんの電装品を取り付けて電力不足になっていませんか。	ご購入の販売店にて点検を行ってください。	—
		その他、お車のバッテリーの消耗、電源、通信配線の断線、などが考えられます。	ご購入の販売店にて点検を行ってください。	—
	ガイドトーンが出ない。	ガイドトーンの設定が切られていませんか。	ガイドトーンの設定をし直してください。	8

	症 状	原 因	処 置	参照 ページ
T V	放送を受信できない。 雑音が入る。	アンテナが収納状態ではありませんか。	アンテナを伸ばしてください。	149
		チャンネルは正しくセットされていますか。	チャンネルを正しくセットし直してください。	177
		旅行などで、放送サービスエリアを外れていませんか。	旅行先の地域の放送チャンネルにセットし直してください。(放送サービスの無い地域も有りますのでご注意ください。)	177, 178, 179
		その他、アンテナの劣化やアンテナ配線の断線などが考えられます。	ご購入の販売店にて点検を行ってください。	—
		ヘアドライヤーや空気清浄ファンなどの雑音です。(機器の使用を停止すれば解消されます。)	常に発生する場合は、ご購入の販売店にて点検を行ってください。	—
	画像に縞模様が入る。 画像が白黒になる。	コンピュータを搭載した機器や携帯電話などを使用されていませんか。(機器の使用を停止すれば解消されます。)	常に発生する場合は、ご購入の販売店にて点検を行ってください。	—
		ラジオ放送や無線の送信アンテナが近くにありませんか。(その場所を離れると解消されます。)	常に発生する場合は、ご購入の販売店にて点検を行ってください。	148
	画像が二重になる。 色がにじむ。	市街地のビルの谷間や山間部を走行している場合など、電波障害が考えられます。(その場所を離れると解消されます。)	常に発生する場合は、ご購入の販売店にて点検を行ってください。	148
	画像にはん点が出る。	バイク、自動車、高圧線、電車などからの妨害電波の影響ではありませんか。(その場所を離れると解消されます。)	常に発生する場合は、ご購入の販売店にて点検を行ってください。	148
	画面に小さく光る点がある。または、小さく欠ける点がある。	液晶パネルの画素欠けです。	液晶パネルには99.99%の有効画素が有りますが、0.01%の画素欠けや異常点灯する場合があります。これは液晶の性質で故障ではありません。	—

	症 状	原 因	処 置	参照 ページ
T V	画面が暗い。	明るさ、コントラストなどの設定は適正ですか。	明るさ、コントラストを適正な位置に調整してください。	157
		冬季、早朝などで、車内の温度が低くありませんか。(低温下では、液晶画面が暗くなることがあります。これは液晶の性質で、故障ではありません。)	エアコンなどで車内温度が適温になれば解消されます。	—
		一度にたくさんの電装品を取り付けて電力不足になっていませんか。	ご購入の販売店にて点検を行ってください。	—
		その他、液晶バックライト(蛍光管)の寿命、お車のバッテリーの消耗などが考えられます。	ご購入の販売店にて点検を行ってください。	—
	映像が出ない。	走行中ではありませんか。(停車してパーキングブレーキを引いてみてください。)	走行中は、安全の為TV画像は映りません。音声のみお楽しみ頂けます。停車してパーキングブレーキを引いても映像が出ない場合はご購入の販売店にて点検を行ってください。	—
		その他、液晶バックライト(蛍光管)の寿命、お車のバッテリーの消耗などが考えられます。	ご購入の販売店にて点検を行ってください。	—

	症 状	原 因	処 置	参照 ページ
チューナ	放送を受信できない。 雑音が入る。	アンテナが収納状態ではありませんか。	アンテナを伸ばしてください。	—
		周波数は正しくセットされていますか。	周波数を正しくセットし直してください。	162
		旅行などで、放送サービスエリアを外れていませんか。	旅行先の地域の放送周波数にセットし直してください。 (放送サービスの無い地域もありますのでご注意ください。)	162, 163, 164
		コンピュータを搭載した機器や携帯電話などを使用されていませんか。(高周波を使用する機器は電波障害を引き起こす可能性があります。)	機器のご使用はできる限り避けてください。	—
		その他、アンテナの劣化やアンテナ配線の断線などが考えられます。	ご購入の販売店にて点検を行ってください。	—
C D	ディスクが入らない。 ディスクを入れてもすぐ出てくる。または、ディスクが排出できない。ディスクチェンジができない。	ディスクにラベルやシールなどを貼り付けていませんか。	ディスクにはラベルやシールなどを貼り付けないでください。	145
		ディスクにバリや変形、破損箇所はありませんか。	他のディスクに入れ替えてみてください。バリのあるディスクはバリを取り去ってご使用ください。変形や破損したディスクは、ご使用にならないでください。	145, 146
	音が飛ぶ。 音が途切れる。 音質が悪い。	ディスクにキズや汚れはありませんか。	他のディスクに入れ替えてみてください。キズのあるディスクは、ご使用にならないでください。	—
		取付角度は適正ですか。取付にガタはありませんか。	ご購入の販売店にて点検を行ってください。	—
		悪路を走行されていませんか。	悪路走行での使用は、できる限り避けてください。	144
		その他、ディスクに記録されている音楽ソースの音質やトラブルなどが考えられます。	ご購入の販売店にて点検を行ってください。	—

	症 状	原 因	処 置	参照 ページ
M D	ディスクが入らない。 ディスクを入れても すぐ出てくる。	本機に収納できるディスクは 1枚です。既にこの状態にな っていませんか。	ディスクを排出してくださ い。	—
		ディスクカートリッジの向き に誤りはありませんか。	正しい向きにセットし直して ください。	5
		ディスクカートリッジのラベ ルがはがれかかっていません か。	ディスクのラベルを整えてく ださい。	147
		ディスクカートリッジに変形 や破損箇所はありませんか。	他のディスクに入れ替えてみ てください。変形や破損した ディスクは、ご使用にならない でください。	—
		無録音のディスクを使用し ていませんか。	録音済みのディスクをご使用 ください。	—
	ディスクが排出でき ない。ディスクチェ ンジができない。	ディスクカートリッジに変形 や破損箇所はありませんか。	他のディスクに入れ替えてみ てください。変形や破損した ディスクは、ご使用にならない でください。	—
		ディスクカートリッジのラベ ルがはがれかかっていません か。	ディスクのラベルを整えてく ださい。	147
	音が飛ぶ。 音が途切れる。 音質が悪い。	ディスクにキズや汚れはあり ませんか。	他のディスクに入れ替えてみ てください。キズのあるディ スクは、ご使用にならないで ください。	—
		取付角度は適正ですか。取付 にガタはありませんか。	ご購入の販売店にて点検を行 ってください。	—
		悪路を走行されていません か。	悪路走行での使用は、できる 限り避けてください。	144
		その他、録音に使用された機 器の調子が悪い、録音ソース (CD・MDなど)の音質やト ラブルなどが考えられます。	ご購入の販売店にて点検を行 ってください。	—

以上の処置を行ってもなおらない場合は、お買い求めの販売店へご連絡ください。

こんなメッセージが表示されたら

ご使用中に、下記のようなメッセージが表示された場合、内容を参考にもう一度確認してください。

表 示	内 容
DISC 検索中です	チェンジャーにマガジンをセットしたとき、チェンジャーがディスクの有無を検索しています。検索が終わるまで、そのまま、しばらくお待ちください。
チェンジャーの扉が開いています	チェンジャーの扉が開いています。チェンジャーの扉を閉めてください。
ディスクをお確かめください	ディスクに異常があるときに、または、裏返しになっているとき表示されます。ディスクが汚れているときはクリーニングしてください。裏返しのときは正しく入れてください。
音楽CD (MD) が入っていません	プレーヤーまたはチェンジャーにディスクが入ってないとき、音楽ディスクを入れてください。
※1 異常検知でCD (MD) 停止中です	なんらかの原因でCD (MD)プレーヤーまたはCD (MD)チェンジャーが動かないとき表示されます。イジェクト操作を行ってください。
※2 高温検知でCD (MD) 停止中です	CD (MD)プレーヤーまたはCD (MD)チェンジャーの温度が高くなり、動かないとき表示されます。温度が下がるまで、しばらくそのままでお待ちください。
マガジンが入っていません	チェンジャーにマガジンが入っていないとき表示されます。マガジンを入れてください。
走行中は音声をお楽しみください	走行中にテレビを見ようとしたときに表示されます。車を安全な場所に停車させてパーキングブレーキをかけてからお楽しみください。

※1 イジェクト操作をしても動作しないときは、販売店にご相談ください。

※2 この状態のときは、しばらくお待ちください。デッキ内部の温度が常温に復帰しますと、表示が消えてCD (MD) の再生を再開します。長時間経過しても表示が消えないときは販売店にご相談ください。

アフターサービスについて

1. この商品には保証書を添付しております。
保証書は販売店でお受け取りの際、必ず「販売店名、お買い上げ日」などの記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
2. 保証期間は、お買い上げ日から1年間です。
3. 調子が悪いとすぐ故障と考えがちですが、修理に出す前に本書の「故障とお考えになる前に」を、もう一度よくご覧のうえ調べてください。簡単な調整やお手入れで直ることがあります。それでも具合が悪いときは、次により修理をお申し付けください。
 - ◆ 修理の受け付けは、お求めの販売店が行います。
 - ◆ 保証期間中は、商品に保証書を添えてお求めの販売店にお持ち込みください。
保証書に記載しております保証規定にもとづいて、無料で修理いたします。
※ 修理、点検に要する商品の脱着費用は、保証期間内においても基本的に有償となります。
 - ◆ 保証期間が過ぎているときは、お客様のご希望によりまして、有料で修理をお引き受けいたしますのでお求めの販売店にお持ち込みください。
4. 出張による修理、点検は行っておりません。
5. この商品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後最低6年間保有しております。

アフターサービスについて

商品に関するお問い合わせ先

(商品のアフターサービスに関するお問い合わせはお求めの販売店または下記「お客様相談窓口」へ)

※修理のご依頼は、お求めの販売店へお願いいたします。

【お客様相談窓口】

富士通テン(株) 本社	0120-022210
北海道全域	(011) 821-2221
東北、関東、甲信越地区	(03) 3366-3833
中部、北陸地区	(052) 581-8726
近畿、中国、四国地区	(078) 682-2245
九州全域、沖縄	(092) 511-3252

受付時間：午前10：00～12：00 午後1：00～5：00
(土・日・祝などを除く)

＜商品のご購入、組み合わせ等に関するお問い合わせについては、お求めの販売店または最寄りの下記販売会社へ＞

富士通テン北海道(株)	〒003-0809 札幌市白石区菊水9条2丁目1番地	(011)821-2221	北海道全域
富士通テン東日本(株)	〒160-0023 東京都新宿区西新宿8丁目14番24号 (西新宿KFビル)	(03)5330-6244	東京、神奈川、千葉、甲信越地区
北関東支店	〒329-0201 栃木県小山市大字葉宮1851番地1	(0285)22-6410	栃木、埼玉、群馬、茨城
仙台支店	〒983-0841 仙台市宮城野区原町2丁目3番48号 (イワイビル)	(022)256-2291	東北地区
富士通テン中部(株)	〒450-0003 名古屋市市中村区名駅南3丁目11番10号	(052)581-8621	愛知、岐阜、三重
北陸支店	〒920-0918 金沢市尾山町1番8号 (朝日生命金沢ビル)	(076)222-0185	福井、石川、富山
静岡営業所	〒422-8067 静岡市南町18番1号 (サウススポット静岡)	(054)203-0090	静岡
富士通テン関西(株)	〒658-0046 神戸市東灘区御影本町6丁目2番21号	(078)811-2451	兵庫
大阪支店	〒571-0064 大坂府門真市御堂町3番23号	(06)6902-8414	大阪、京都、滋賀、奈良、和歌山
広島支店	〒734-0044 広島市南区西蔵町2番25号	(082)255-2422	中国地区
高松営業所	〒760-0034 高松市内町1番13号(日新内町ビル)	(087)822-1411	四国地区
富士通テン西日本(株)	〒812-0032 福岡市南区塩原2丁目7番7号	(092)511-3210	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、沖縄
鹿児島営業所	〒890-0053 鹿児島市中央町16番10号(スカイビル)	(099)250-4737	鹿児島、宮崎

仕 様

〈テレビ・ディスプレイ〉	受信チャンネル	VHF1～12チャンネル、UHF13～62チャンネル
	液晶パネル	5.8型ワイド(16:9)低反射パネル
	画面寸法	幅143.4mm・高さ79.3mm・対角165.0mm
	ドット数	28万800ドット(縦234×横1200)
	有効画素率	99.99%以上
	表示方法	透過型カラーフィルター方式
	駆動方式	TFT(薄膜トランジスタ)アクティブマトリックス方式
	動作温度範囲	-20℃～+65℃
	保存温度範囲	-40℃～+85℃
	受信チャンネル	VHF1～12チャンネル UHF13～62チャンネル
〈ダイバーシティユニット部〉	入力インピーダンス	75Ω×4(4本ダイバーシティ)
	出力インピーダンス	75Ω
	利得	VHF5dB/UHF5dB
	外形寸法	横幅75mm×高さ15mm
〈ダイバーシティアンテナ部〉	受信チャンネル	VHF1～12チャンネル UHF13～62チャンネル
	出力インピーダンス	75Ω×4(ミニプラグ付)
	ケーブルの長さ	6.3m
	利得	VHF5dB/UHF5dB
	外形寸法	横幅26mm×高さ44mm×奥行き185mm
〈ラジオ・チューナー部〉	重量	約0.3kg(片側、本体及びケーブルのみ)
	受信周波数	●AM522～1,629kHz ●FM76～90MHz
	実用感度	●AM22μV(S/N20dB) ●FM14dBf(1kHz)
	周波数特性	30～15,000Hz(FM)
	ステレオセレーション	35dB(1kHz)
	フウ・フラッタ	測定限界以下
	高調波歪み率	0.3%(1kHz、0dB、0.5W出力時)
	周波数特性	20～20,000Hz
	S/N比	90dB(1kHz)
	ダイナミックレンジ	90dB以上(1kHz)
〈C D 部〉	フウ・フラッタ	測定限界以下
	高調波歪み率	0.3%(1kHz、0dB、0.5W出力時)
	周波数特性	20～20,000Hz
	S/N比	90dB(1kHz)
	ダイナミックレンジ	90dB以上(1kHz)
〈M D 部〉	フウ・フラッタ	測定限界以下
	高調波歪み率	0.3%(1kHz、0dB、0.5W出力時)
	周波数特性	20～20,000Hz
	S/N比	90dB(1kHz)
	ダイナミックレンジ	90dB以上(1kHz)
〈共通部〉	定格出力	15W×4(1kHz、1%4Ω)(EIAJ)
	最大出力	35W×4(試験電圧14.4V)
	適合負荷	4Ω(各チャンネル)
	インピーダンス	4Ω(各チャンネル)
	プリアウトレベル	0.4Vrms(CD1kHz-10dB VOL MAX)
	電源電圧	DC13.2V(11-16V) アース専用
	消費電流	●1W×4出力時 約3A ●最大約14A
	外形寸法	横幅180mm・高さ100mm・奥行162mm
	質量(重量)	約3.1kg

(注) 部品定数および回路は、性能向上のため予告なく変更することがあります。



MEMO

[illegible]

凡例

表示	内容	表示	内容
	高速・都市高・有料道路		学校
	国道		道の駅
	主要道		幼稚園
	県道		病院・医院
	その他の道路（巾5.5m以上）		電力会社・発電所
	その他の道路（巾3.0m以上）		電話局
	トンネルまたは整備計画区間 （上記各道路で表示あり）		銀行・信用金庫・農協
	私鉄		デパートなど
	JR		ホテル・旅館など
	水域		ビル
	都道府県界		工場
	緑地		灯台
	駅舎・敷地		神社
	官公庁		寺院
	都道府県庁		教会
	市役所・東京23区役所		霊園・墓地
	町村・東京以外区役所		城跡
	警察署		名所・観光地など
	消防署		ゴルフ場
	郵便局		ゴルフ場クラブハウス
	インターチェンジ		スキー場
	サービスエリア		海水浴場
	パーキングエリア		アイススケート場
	信号機		マリーナ・ヨットハーバー
	駐車場		陸上競技場・体育館
	駅		キャンプ場
	フェリーターミナル		公園
	港湾		温泉
	空港・飛行場		山
	レジャーランド		その他の施設

表示されるマークの位置は実際と異なることがあります。また、複数の施設を代表して1つのマークで表示することがあります。

富士通テン株式会社

所在地 〒652-8510 神戸市兵庫区御所通1丁目2番28号
電 話 神戸 (078) 671-5081

090002-25110700
0204C (N)